



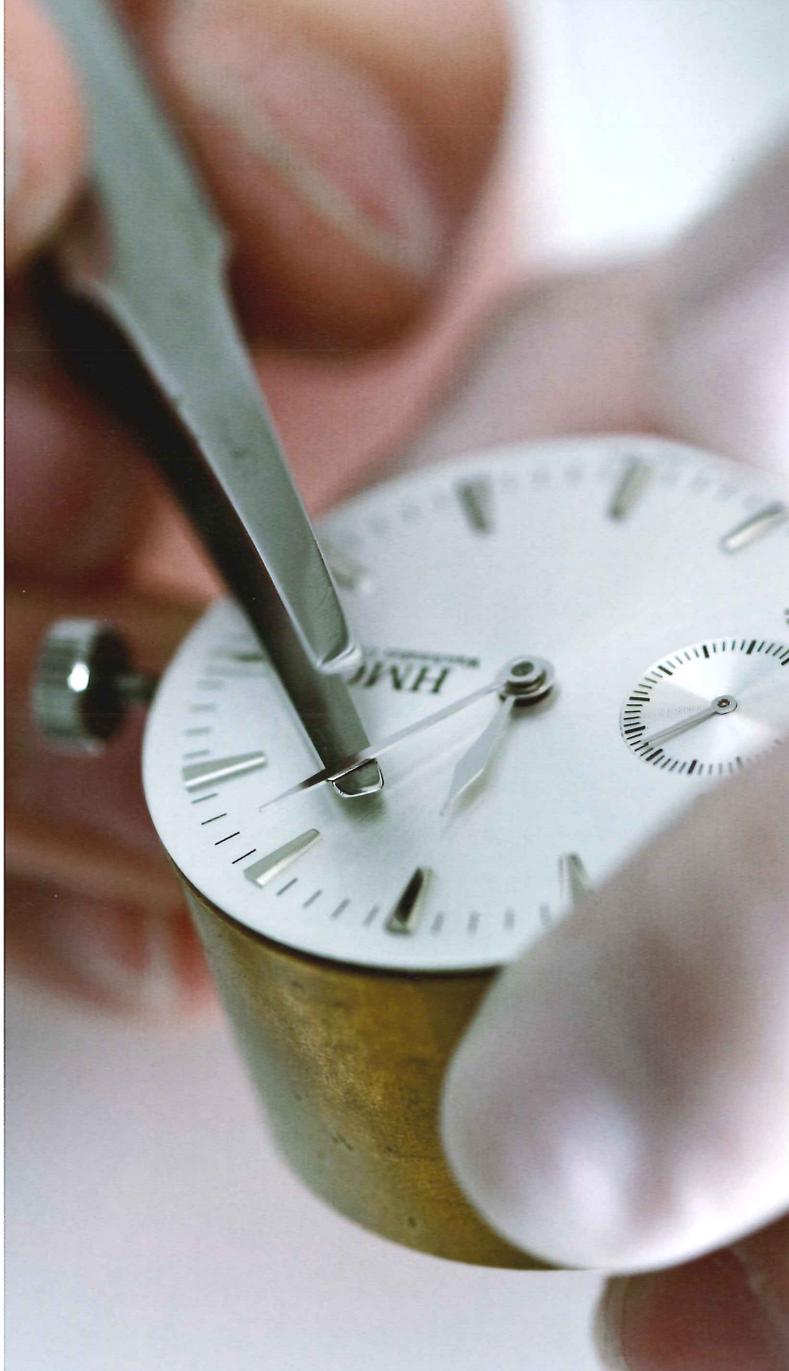
時計職人を目指す専門学校

# WATCH

## SCHOOL GUIDE 2024

専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ ウォッチコース





## CONTENTS

- 04 STUDENT VOICE
- 10 学校特長・コース紹介
- 22 WATCH TOPICS vol.1
- 24 企業賞・コンテスト
- 26 特別授業
- 28 イベント・その他の学び
- 30 キャンパスイベント
- 32 講師陣
- 34 就職
- 38 WATCH TOPICS vol.2
- 40 卒業生インタビュー
- 48 校舎・設備
- 50 イベントインフォメーション



# 人の一生によりそう

## 時計修理師の仕事

ある時計師のこんな話があります。娘さんが父親の動かなくなった時計を修理に持ってきました。父親が不治の病にかかってしまい、大切にしていた時計が動くところをもう一度見せてあげたいとのこと。時計師は時計の裏蓋をあけて驚きました。そこにはなんと自分のサインがあったのです。それは30数年前に自分が修理した証でした。駆け出しの頃に自分が修理した時計。その時計が数十年の時を経て、再び自分の元に戻ってくる。しかも、その持ち主の命の灯が消えかかっているその時に…。完成した時計を持っていくと父親はとても喜んで、その秒針の動きをずっと眺めていたそうです。けれどもその数週間後、父親は時計の音を聞きながら天国へと旅立ってしまいました。

時計はその構造の精緻さ、美しさもさることながら、我々のもっとも身近な肌身の上で人生の時を刻む、特別なものです。時計に新たな生命を吹き込む時計師の仕事は、生涯をかけて付き合えるすばらしい仕事ではないでしょうか。



学生の声

## STUDENT VOICE

# 時計の学校、 どんな人が通ってる？

時計を学び始めるのに、  
特別な知識や技術は必要ありません。  
必要なのは「学んでみたい!」という気持ち。  
時計という未知の世界に飛び込んだ  
学生たちにアンケートをとってみました。



### Q 時計を学ぼうと思ったきっかけは？

機械や工具が好きだから。ホームセンターなどで道具がずらっと並んでいるのを見るだけでワクワクします(笑)。 **23歳 女性**



テレビで紹介されていた独立時計師の菊野昌宏さんに憧れて。 **19歳 男性**

雑誌で見た高級時計がかっこよくて。数百万から、商品によっては数億円! そんな時計を修理してみたい! **18歳 男性**



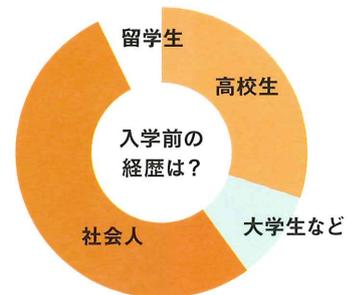
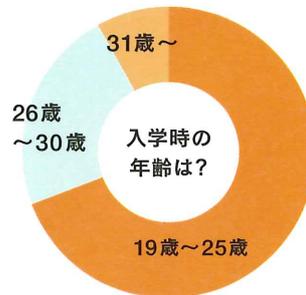
30歳になったのをきっかけに、自分だけができる「手に職」の仕事に就きたいなって。 **31歳 男性**

女性でも長く働ける安定した仕事を探していたら時計修理師を薦められたんです。 **26歳 女性**



他にも「細かい作業が好き」「なんとなく楽しそうだったから」という方も。学びのきっかけはそれぞれですが、共通して言えるのは皆さん全くの未経験、初めてのスタートだったということ。

### Q 入学時の年齢、経歴は？



学費を自己負担で通う方も多く、皆さんしっかり勉強しようという意識が高いです。 **29歳 男性**

社会人から入学された方も多く、クラスの雰囲気はすごく落ち着いていますね。 **18歳 女性**

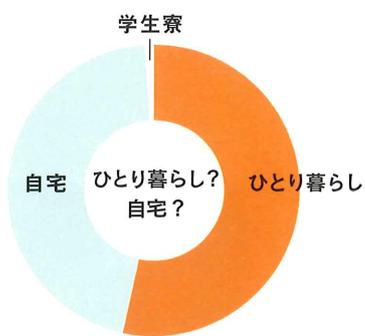


年齢層の幅広さが特長。20代後半から30代の方が全体の3割強を占めています。またさまざまな経歴を持つ方が時計技術者を目指しており、近年では手に職をつけたいと入学される社会人の方も増えています。





Q ひとり暮らし？ 自宅？



現在寮から通学しています。食事もおいしいし、困ったことがあると寮長さんにすぐ相談できるので快適です。 **19歳 男性**

東京校の最寄駅の渋谷は大きなターミナル駅で、交通の便もとても良いです。流行の発信地だけあって通学するだけでも刺激を受けますね。 **20歳 女性**



時計修理技術を学べる学校はめずらしく、世界規模でみても数えられるほどしかありません。東京と大阪という大都市に位置する本校には、毎年沖縄から北海道まで、全国各地から入学される方も数多くいます。

Q アルバイトの月額額は？



学校からの紹介で時計企業でアルバイトを始めました。ヒコ卒の先輩や、同級生も一緒なので心強いです。 **23歳 女性**

学費を奨学金とアルバイトで賄っています。課題で手一杯になるということもないので、勉強に支障なく働いています。 **25歳 男性**



授業は週5日。そのうち2日間は半日の授業なので、アルバイトをする時間も比較的ことができます。学校からアルバイトの紹介も行っており、なかには卒業後にそのまま正社員として就職していく学生もいます。



LINE 官方帳號

@nihonmura



STUDENT VOICE 1

## 未経験から時計修理師に。 外資系ブランドへ就職内定!

宮本 雄介さん (22歳)

東京校 ウォッチメーカーマスターコース3年

学校の授業は時計の中身(ムーブメント)を修理する授業が多くの時間を占めています。故障の原因を突き止め、適切な修理を施す、壊れた時計が再び動き出す瞬間は、毎回感動しますね。また授業では『時計旋盤』という専用の旋盤を使います。手バイトという刃物を手に持って、100分の1ミリという単位でパーツや工具を加工するんです。難しいけどすごく面白いです。時計に関してはみんな未経験で入学してくるのですが、自分は工業高校出身だったので旋盤や測定器などの扱いに関しては、高校で学んだ知識や技術がとても役立ちました。工業高校出身者にはおすすめの分野なのではと思

います。

卒業後はカルティエ、パネライ、ジャガー・ルクルトといった高級時計ブランドを擁する『リシュモン ジャパン』に内定をいただいています。数百万～数千万円といった時計を取り扱うブランドで働けるなんて、本当に夢のようです。実は昨年夏にスイスのカルティエで1週間の研修を受けてきました。時計の本場での研修は本当に素晴らしく、とても勉強になりました。入社後に海外研修に行けるのは選ばれた技術者のみ。一生懸命技術を身につけ、もう一度研修に行けるように頑張りたいと思います!



LINE官方帳號

@nihonmura

## STUDENT VOICE 2

リシュモン・アワード出場に向けて  
トレーニングの日々

山元 湖雪さん (19歳)

大阪校 ウォッチメーカーコース1年

ヒコでの学びは「楽しい!」のひとつ。プライベートでも刺繍など細かい作業が好きな私は、一人で黙々と時計を触っている時間がとにかく楽しいです。授業以外では、学内の「クリエイティブキャラバン」に参加しています。学年やコースの壁を越えた活動で、一般の方に自分たちの「体験を提供する」ワークショップを開催したりしています。参加しようと思ったのは、人と話すことが苦手という自分の弱点を克服するため。「修理の仕事も、人と話したりコミュニケーションをとったりすることが必要なんだよ」と担任の小林先生に教えられて、そうなのか、と。

活動ではさまざまな年代の方とのふれあいから学ぶことも多く、参加してよかったと思っています。

今はヒコの2大企業賞の1つ「リシュモン・アワード」に向けてトレーニング中です。これはエントリーした学生の中から面接とテストの成績で選抜された人だけがチャレンジできるというもの。メンバーに選ばれたときは本当にうれしかったし、自分に自信が持てました。目標は選抜されてスイス研修に参加すること。本番で実力を出し切れるよう、今は練習あるのみです!



LINE官方帳號



@nihonmura



STUDENT VOICE 3

## 時計を学び、 変化した自分に驚き

溝口 莉奈さん (20歳)

東京校 ウォッチメーカーマスターコース2年

時計を学ぼうと思ったきっかけは、独立時計師の菊野先生が出演していたテレビ番組を見て。「こんな世界があるんだ!」と衝撃を受けました。時計のことはぜんぜん知らなかったのですが、その細かい作業にすごく惹かれました。

実際に入学した現在の感想は「この学校を選んで良かった!」です。授業もそうですが、学校の行事などに積極的に参加するようになっていく自分に驚いています。きっかけは1年生のときに軽い気持ちで友達と参加した「卒祭」での時計販売。それが思いのほか楽しくて!先輩や先生との交流でつながりを持ってたことで自分の世界が広がった感じでした。それからは学校にいる間に

いろいろチャレンジしよう!という気持ちが強くなったんです。高校時代はそんな気持ち全然なかったのに不思議ですよ(笑)。

その一環でチャレンジしたのが「技能五輪」。半年間、週6日のトレーニングを続けるのは大変でしたが、本番では力を出し切り、技能賞を受賞することができました。授業ではまだ学んでいない技術を学べたり、さまざまな場所へ遠征したり、業界の方とつながりを持ったり、貴重な体験ができたと思います。来年は最終学年の3年生になりますが、残りの学生生活も自分のできること、やってみたいことにチャレンジしていきたいと思っています。



LINE官方帳號

@nihonmura



## 信頼される販売員を目指して、 知識と技術を磨く

**我妻 陽斗さん (19歳)**

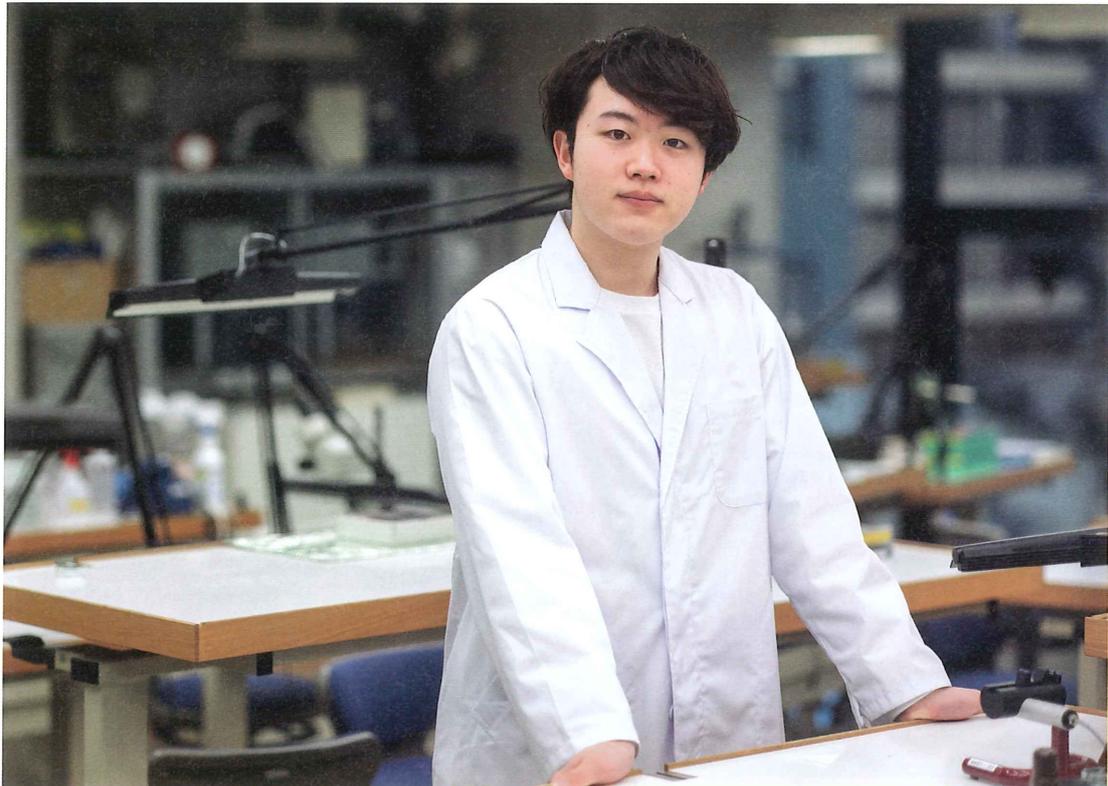
大阪校 ウォッチメーカーコース1年

高校1年のとき、同じ演劇部の友人がつけていたティソの時計を見て「カッコいい!」と心を奪われたのが僕と時計との出会いです。時計についてもっと知りたい、自分で触ってみたい、という気持ちでヒコに入学しました。

時計を学ぶのはすごくおもしろいですね。機械式時計をバラしたときの「こんなに小さいパーツがこんなにたくさん組み合わさってできていたんだ!」という驚きや、テンプを付けて時計が動き始めた瞬間の「オーっ!」という感動や。学ぶうちに、自分は修理より販売のほうが向いているなと気づき、販売員

向けの資格であるCWC(ウォッチコーディネーター)取得のための勉強にも取り組みました。先日試験を終えましたが、しっかり対策をしてきたので手ごたえはバッチリです。

2年生になると、さらに難しいムーブメントを学びます。販売職に就くにしても技術の勉強は重要。説明会に何った企業の担当の方も「時計の中身を詳しく知っている販売員は大きな戦力になる」とおっしゃっていたので。まだまだ若い僕ですが、技術と知識を確実に身につけて、高級時計を買いに来られるお客様にも信頼していただける販売員になれるよう頑張ります!



# 「業界認定校」としての ヒコの実力

コースは今年で27年目。時計業界へ1,500人以上の卒業生を送り出してきました。過去10年の平均就職率は約98%。このような高い数字を毎年実現できているのも、時計業界との太いパイプがあるからです。

## 学校特長

### 学校法人立認可の 業界認定校

本校は学校教育法認可の専門学校であると同時に、一般社団法人 日本時計輸入協会(時計輸入商社の全国団体)からのウォッチメーカー育成依頼により開設された業界認定校です。教材提供や本校への優先的求人促進など、全面的に協力していただいています。



### 実務経験免除で 国家資格が受験可能

時計に関する資格として代表的な厚生労働省管轄の国家資格「時計修理技能士検定」。通常は実務経験がないと受験資格を得ることができませんが、認定校である本校の学生は実務経験が免除され、1年次に3級の受験、合格後2級の資格取得にチャレンジできます。

### 未経験から 時計修理士に育成、 充実の専門カリキュラム

入学される方は全員未経験からのスタート。教育用教材は国内大手メーカーで使用されたものを本校独自に監修。本場スイス式の技術トレーニングを採用し、一人ひとりをしっかりサポートしながら質の高い授業を行っています。



## 業界とのつながり

「業界認定校」であるヒコでは、アジアを代表する時計学校として、人材育成だけでなく、時計業界全体の発展のためのさまざまな取り組みを行っています。

### ウォッチコーディネーター資格検定



優れた販売員を育成することを目的として創設された「ウォッチコーディネーター資格検定制度」。

筆記試験合格者に実施される実技実習はヒコの講師が担当。本校校舎を会場に使用し、毎回数百名の資格取得者の方に向けて、機械式時計の分解・組立、歩度調整の仕方などをレクチャーしています。また使用するテキストの執筆も本校講師が担当するなど、資格立ち上げ当初から全面協力体制でバックアップを行っています。

### 香港ウォッチ&クロックデザインコンペティション デザイナーワークショップ



香港で開催されるウォッチ&クロックデザインコンペティションの受賞者が日本でデザイン研修を受けられるというもの。主催者の香港貿易発展局の方より、「ワークショップへの参加がコンテスト応募者へのモチベーションUPになっています」とのコメントをいただきました。

### 企業販売スタッフ講習



企業様からの要請で、販売スタッフ向けに実施している講習会。時計に関する知識を中心に、実習を体験していただきます。

## 業界からのメッセージ

時計業界に、なくてはならない存在です。

一般社団法人 日本時計輸入協会 理事長/株式会社ホック 取締役社長 堀田 峰明 様

70年代以降のクォーツショックを経て90年代から機械式時計が再度注目を集め始めた頃に私共が直面したのは、機械式ムーブメントの扱いに長けた技術者の高齢化と絶対数の不足でした。

当協会からの、時計技術者を育てる場を作っていただきたいという要望に応じていただき、これまで業界の縁の下の力持ちたる優秀なウォッチ

メーカーを数多く輩出していただいただけでなく、当協会が運営しておりますCWCウォッチコーディネーター資格検定制度の実技実習や機械式時計技術講習会等にも多大なるサポートをいただいております。今後もヒコ・みづのジュエリーカレッジと業界が協力し合い、優秀な人材の輩出が続くことに期待しております。



## コース紹介・カリキュラム [ 東京校・大阪校 ]

学ばれる方の目的に応じた2つのコースを設置。  
開講以来蓄積してきた時計教育のノウハウを生かし、人材を育成します。

### ◆ コース紹介

## COURSE • 全日制専門課程 [ 昼間・週5日 ]

大阪校	2年制	ウォッチメーカーコース	▶ 短期間でプロを目指す方におすすめ。 即戦力として就職するための知識・技術を修得します。
東京校	3年制	ウォッチメーカーマスターコース	▶ 2年制のカリキュラムに加え、業界から最も要望の強い「クロノグラフ」機構を3年次に学びます。

### ◆ カリキュラム

## CURRICULUM

学ぶのはこの3つのカリキュラム。  
いずれもウォッチメーカーを目指すうえで必要不可欠な知識と技術です。



#### 時計技術

#### 「修理」のすべてを体得する

カリキュラムで最も大きな比率を占めているのが「時計技術」。分解、組立、注油、摩耗した部品の交換など、オーバーホールの技術を学びます。授業で扱うムーブメントは手巻き・自動巻き、クォーツ、クロノグラフまで幅広く、修学が進むにつれ、その難易度を上げていきます。機械式時計のオーバーホールにおいて、言葉では伝わりにくい「力加減」などは、根気強い指導の繰り返しが不可欠。確かな知識と経験を持ったベテラン講師が親密な指導を行い、職人としての「勘」を養っていきます。



#### 金属加工

#### 時計師の「手」を作り出す

「金属加工」のカリキュラムでは、針抜きなどの時計工具の製作から、ケースなどの外装研磨まで学びます。時計修理にはさまざまな専用工具が必要になり、サイズや素材など、同じ工具であっても使う場所によって使い分けなければなりません。ドライバーなどの工具も部品を痛めないよう加工が必要になります。金属加工はいわば“時計師の手”を作り出す大事な技術。修得必須の重要なカリキュラムです。



#### 外装知識

#### ムーブメント以外はすべて「外装」

時計を購入するとき顧客の目に映るのは「外装」です。「外装知識」のカリキュラムでは、文字盤や針の種類、ケースの形状、素材などの基礎知識から、ガラスや風防はどうやってはめ込まれているのか? といった各種多様な構造の研究まで踏み込んだ授業を行います。また、時計についてや、ブランドについても学びます。諸外国の時計学校で、このような授業を専門的に学ぶ場は皆無。世界で唯一、ヒコ・みづので学ぶカリキュラムです。



※カリキュラム内容・授業曜日等は、東京校と大阪校、それぞれ年度によって異なります。

		時計技術	金属加工	外装知識																													
大阪校	東京校	1 年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 時計旋盤実習(針押し)</li> <li>● 機械式時計 分解・組立・洗浄・注油作業</li> <li>● 機械式時計 調整実習(歯車振れ取り)</li> <li>● 機械式時計 調整実習(アガキ調整)</li> <li>● クォーツ式時計 分解・組立・洗浄・注油作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金属加工基礎実習 (ヤスリがけ、糸ノコ、ロウ付け)</li> <li>● 時計工具製作 (針抜き、ドライバー、テンプレ置き台)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ブランド研究</li> <li>● 外装構造</li> </ul>																												
			2 年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機械式時計 分解・組立・洗浄・注油作業</li> <li>● 機械式時計 調整実習 (脱進機調整、調速機調整)</li> <li>● 機械修復実習(天真交換)</li> <li>● 時計旋盤実習(ETA6497-1巻真製作)</li> <li>● 時計理論(機械式・クォーツ式時計概論)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 時計工具製作 (ヒゲ玉抜き、キリ)</li> <li>● 外装研磨 (ケース、裏ブタ、バンド)</li> </ul>																												
				3 年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>● クロノグラフ実習(機械式、クォーツ式)</li> <li>● 時計旋盤実習(時計部品製作)</li> <li>● 時計修復実習(ヒゲ合わせ)</li> <li>● 部品装飾実習(コート・ド・ジュネーブ、ベルラージュ、ブラック・ポリッシュ、面取り、青焼き)</li> <li>● 精密調整</li> <li>● 時計工具製作(クロノグラフ用工具)</li> </ul>																												
時計製作研究生	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オリジナルウォッチの製作</li> </ul>																																
					<p>▶ 授業日</p> <p>月曜から土曜日のうち週5日間</p> <p>※ 通学曜日はオリエンテーション時にお知らせします。 ※ オンラインで実施する授業もあります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(例)</th> <th>DAY 1</th> <th>DAY 2</th> <th>DAY 3</th> <th>DAY 4</th> <th>DAY 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9:50 - 11:20</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>11:30 - 13:00</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>14:00 - 15:30</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>—</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>15:40 - 17:10</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>—</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table>	(例)	DAY 1	DAY 2	DAY 3	DAY 4	DAY 5	9:50 - 11:20	●	●	●	●	—	11:30 - 13:00	●	●	●	●	—	14:00 - 15:30	●	●	●	—	●	15:40 - 17:10	●	●	●
(例)	DAY 1	DAY 2	DAY 3	DAY 4	DAY 5																												
9:50 - 11:20	●	●	●	●	—																												
11:30 - 13:00	●	●	●	●	—																												
14:00 - 15:30	●	●	●	—	●																												
15:40 - 17:10	●	●	●	—	●																												



大阪校 ウォッチメーカーコース / 東京校 ウォッチメーカーマスターコース

## 1年次カリキュラム

時計の基礎を学ぶ1年次。使用する工具の把握から始まり、スイス製手巻き・自動巻き機械式時計、クォーツ時計の仕組みやメンテナンスのノウハウを一から学んでいきます。

### 時計技術



#### 01 手巻き・自動巻き 機械式時計のオーバーホール

直径 36.6mmの手巻き時計で基礎を修得後、錘（おもり）が回転することでゼンマイを巻き上げる自動巻き機械式時計を学びます。使用するのは 25.6mmの自動巻きムーブメント。サイズが小さい分、部品も小さくなり作業にも緻密さが求められます。



最初に扱うムーブメントは腕時計の中でも大きめサイズ。ただ自分にとっては十分小さく「これで大きい方？」と驚きました(笑)。

ウォッチメーカーマスターコース 1年  
ラム ヤウザンさん



#### 02 クォーツ式時計のオーバーホール

機械式時計に比べると部品点数は少ないですが、電子部品を含む繊細な部品を扱うことは、その後の高度な技術を修得するうえで欠かせない基礎となります。



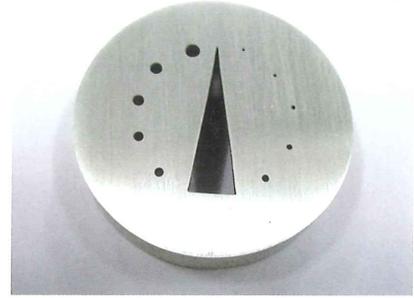
#### 03 時計部品調整

ムーブメントをオーバーホールするだけでなく、各部品の調整を行います。歯車の歪み修正、アソビの調整、ヒゲゼンマイの調整など、時計の精度を向上させるための調整の方法を学びます。

## 金属加工

### 01 針抜き・ドライバー・ テンプレ置台・ 押さえ棒製作

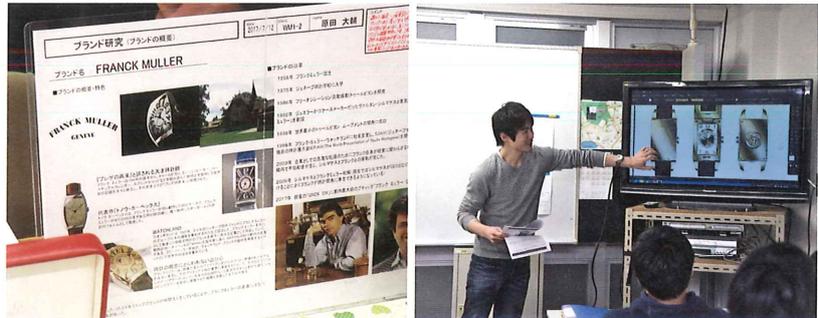
時計技術に必要な基礎工具を製作し、金属の加工技法を学びます。自分で作った工具は手になじみ、一生使うことができます。



## 外装知識

### 01 ブランド研究

ユーザーの観点から時計市場をリサーチし、ブランドの戦略やデザインの流行と消費者の動向の関係性など、技術以外にも幅広く知識を身につけます。



#### ETA6497-1



懐中時計サイズの手巻きムーブメント。トレーニングの入門機として世界で使用されている。直径36.6mmサイズと大きく、扱いやすい機械。

#### ETA2824-2



メンズ用の自動巻きムーブメント。サイズが25.6mmと小さく、より細かな分解掃除の技術と、繊細な取扱いが必要。

#### ETA955.112



クォーツ式特有の32,768Hzで振動する水晶振動子を用いて高精度を実現。複雑な機構を要せず、シンプルなメカニズムを採用している。

1  
年  
次  
教  
材  
ム  
ー  
ブ  
メ  
ン  
ト  
(予  
定)

「ETA」って？

『ETA』とはスイスが誇る業界最大手のムーブメントメーカー。1990年代は「スイスの時計の約90%が、ETA製ムーブメントを搭載している」と言われるほど、さまざまな時計メーカーがそのムーブメントを採用。本校では実際の修理の現場でも扱う機会が多いETA社のムーブメントを日本で唯一使用して授業を行い、実践力を身につけます。



大阪校 ウォッチメーカーコース / 東京校 ウォッチメーカーマスターコース

## 2年次カリキュラム

扱う教材ムーブメントがスイス製を中心に小型、薄型、国産のものなど、バリエーションも豊富になる2年次。1年次で身につけた技術の応用を学び、さらに高度で実践的なテクニックの修得を目指します。

### 時計技術



#### 01 時計旋盤技術 巻真製作

時計旋盤は素材となる金属を回転させて刃物で切削し、時計の部品や工具等を製作する特殊な機械です。工具製作からスタートし、旋盤の基本的な操作方法を修得。最終的にはりゅうずとムーブメントをつなぐ時計部品(巻真)を交差±0.03mmの精度で製作します。

失敗もあったけど、コマ何ミリの世界を集中して削り出すことができたときはすごく感動しました!



ウォッチメーカーコース2年  
仲河 拓哉さん



#### 02 女性用自動巻き腕時計のオーバーホール

直径17.2mmとコンパクトサイズな女性用腕時計や、1年次教材よりもさらに小さい自動巻きムーブメント、そしてシチズン社などの国産メーカーのムーブメントを使用し時計技術を学びます。



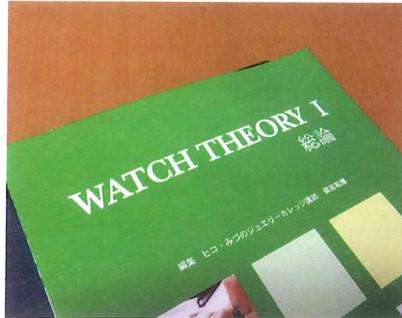
#### 03 修復技術 天真交換

一番細い部分が約0.1mmの極小部品で、テンプという時計の心臓部の軸になる「天真」。その天真と天輪を圧着させる「カシメ」や、圧着後の歪みを修正する「天輪の振れ取り」など、細かく重要な作業を行っていきます。



#### 04 時計理論講義

機械式時計、クォーツ時計の各機構の詳細な仕組みを学ぶ時計理論。国内大手企業にて使用された教育用教材等を本校独自に監修したオリジナルテキストは、日本の時計理論の集大成と言っても過言ではありません。



### 金属加工

#### 01 外装研磨

ポリッシャー（研磨技術者）という専門の職人もいるほど奥の深い外装研磨。当初の輝きを無くしてしまったケースやベルト、裏蓋を、パフ等を使って丁寧に磨き、時計を本来の輝きによみがえらせる作業を学びます。



#### 2年次教材ムーブメント(予定)

##### ETA2892A2



ETA2824-2に比べ、より薄いムーブメント。高精度で名門ブランドがクロノメーター仕様にして使用するほど、信頼性は高い。

##### SEIKO 7N43C



世界で初めてクォーツ式時計を販売したセイコー社のクォーツ式ムーブメント。デイデイト機構を搭載。

##### CITIZEN 8200



40年以上生産が続いていて、完成度が高く、世界に供給されている汎用自動巻きムーブメント。シンプルな構造と耐久性を誇る。

他の教材時計(予定)：ETA2671(自動巻き)



東京校 ウォッチメーカーマスターコース

# 3年次カリキュラム

クロノグラフをメインに学ぶ3年次。授業は時計技術のカリキュラムがメインとなります。  
3年間の学びの集大成であるマスター認定試験にも挑戦し、時計業界へ巣立つ準備を整えます。

## 時計技術



### 01 クロノグラフ技術

マスターコースで集中して学ぶ「クロノグラフ」は、通常の時計機能の他にストップウォッチ機構がついた複雑時計のこと。構造が複雑になるため、自動巻き機械式時計の倍以上の部品点数となり、この時計をオーバーホールするには、緻密な調整と技術が必要になります。



1,2年次で扱う機械式時計の部品数が約50個前後なのに対し、クロノグラフの部品はその倍ほど！難易度がぐっと上がります！

ウォッチメーカーマスターコース3年  
西川 理央さん



### 02 機械式時計精密調整ヒゲ合わせ

時計の精度を決める重要な部品である“ヒゲゼンマイ”の調整を行います。作業は時計のオーバーホールよりも繊細で、厚さ0.05mm程の金属製のヒゲゼンマイをピンセットで自由に操る必要があります。



### 03 時計リペア実習

アンティーク時計の修理を体験。新品の教材とは違う、実際に長年使いこまれた時計のリペアを行うことで、実践的なテクニックを養います。

#### 04 時計パーツ仕上げ

美しい装飾や仕上げも機械式時計の特長のひとつ。ペルラージュ（円形模様）やコート・ド・ジュネーブ（小波模様）をほどこすなど、さまざまな装飾技法を修得し、美しく仕上げた時計を完成させます。



#### 05 ウォッチメーカー マスター認定試験

ヒコ・みづの独自の検定試験である「ウォッチメーカーマスター認定試験」。審査を外部企業の方々をお願いするなど、そのレベルは国家資格である「時計修理技能士」をもしのぐとされています。



#### 3 年次 教材 ムーブメント (予定)

##### ETA7750



オメガやブライトリング、IWC、フランクミュラーなど名だたるブランドに採用されている自動巻きクロノグラフムーブメント。

##### ETA251.262



機械式時計とは違った繊細さが要求されるクロノグラフウォッチ。診断に必要な測定器の使い方を学びます。

##### LEMANIA 1873



アポロ計画で使用されたムーンウォッチにも採用。オメガのスピードマスタープロフェッショナルに搭載されている手巻きクロノグラフ。

他の教材時計(予定)：ETA7751(自動巻きクロノグラフ)、その他クロノグラフ



東京校

## 時計製作 研究生制度

ウォッチメーカーマスターコース卒業後、時計製作に特化した1年間の研究生制度を東京校に設置。3年間で学んできた修理技術を応用し、世界にひとつだけの手づくりの機械式時計を製作するプログラムです。

### オリジナルウォッチの製作



### 次世代を担う若き時計師を育成

自らの理想とする作品を追求し続ける独立時計師たち。その偉人たちの技を学び、さらなる高みを目指し、時計製作を学ぶ1年間のプログラムです。独立時計師として活躍する卒業生の菊野講師の指導のもと、毎年2月には1年かけて製作した時計を発表する修了展を行います。※募集人数に満たない場合は開講いたしません。



特別講師  
菊野昌宏

### Topic

#### 2022年度 卒業制作展開催

時計製作研究生として1年間取り組んできた作品づくり。そのお披露目の場がこの卒業制作展になります。今年は2名の研究生が時計製作に挑み、無事展示にこぎつけました



時計製作研究生  
佐藤 史弥さん

#### ミニッツレトログラード・ジャンピングアワーウォッチ

分針が扇状に動くレトログラードと、時間を窓の数字で表すジャンピングアワー、この2つの時刻表示機構を搭載することを目的として製作しました。ベースはETA6498という、手巻き式で最も一般的といわれるもので、その上部に搭載するモジュールといわれる付加機構部を製作しました。



## Introduction of Past Works

## 歴代作品紹介

時計製作研究生それぞれの1年が詰まったタイムピース。  
先人たちの技を学び、高き志を受け継いだ渾身の作品をご紹介します。

球体月齢表示 懐中時計  
2色の球体が目を引く  
複雑カレンダーモデル



2019年度 研究生  
関 法史さん作

多くの製品で平面表示されるムーンフェイズを、天体の自転のように縦に回転する球体によって立体的に表現。その左右にある月と日のカレンダーもドラム型で垂直表示を行う。2020年世界の若手時計師を支援する「ヤング・タレント・コンペティション」にて日本人初受賞という快挙を達成した。

自分が着けたいと思える  
シンプルなモデルを製作

フライバック機構付き  
リストウォッチ (N1, N2)



2020年度 研究生  
篠原 那由他さん作

ETA社製の7750と2824-2という異なるベースムーブメントの原型が無くなるほど、すべてのパーツを設計・自作。仕上げにもこだわった。ワンプッシュで秒針が12時に戻るフライバック機構付き。

憧れの機構を自作する  
挑戦を見事に達成

トゥールビヨン ウォッチ

2017年度 研究生  
飛田 昌彦さん作

いつかは購入したいと思っていた憧れの複雑機構を自分で作れると知り挑戦。オフセットされたダイヤルと対になるようにデザインされたトゥールビヨンは、趣向を凝らしたブリッジなどの形状もみどころ。



船モチーフのデザインに  
自作のテンワが躍動する  
トゥールビヨン ウォッチ



2018年度 研究生  
小林 昌博さん作

時計の精度を左右するテンワを時計にあったサイズで設計、自作する試みにチャレンジし、それを実現させた。キャリッジを錨、文字盤を甲板に見立て、船をイメージしたというデザインも見応えがある。

ようこそ、深淵なる時計の世界へ

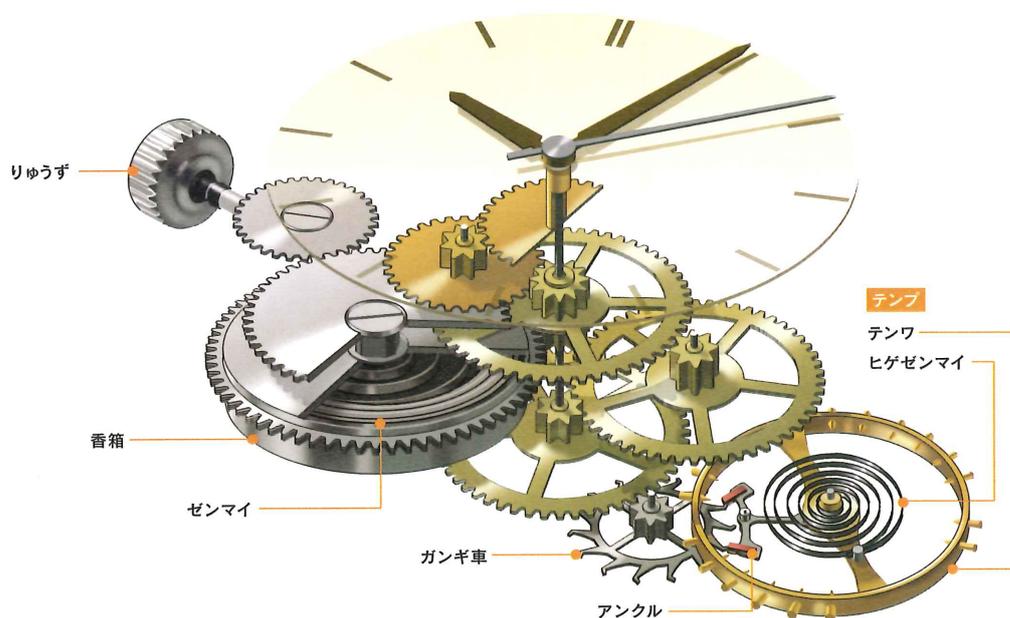
## WATCH TOPICS vol.1

目には見えないけれど、人の営みを円滑に動かす基準となっている“時間”。  
この時間という概念を表示するのが「時計」です。人類が生み出した偉大な発明品は、  
今も人々を引き付けてやまない“知的な魅力”を持っているのです。

| まずは基本のキ。 |

### 機械式時計の仕組みを知りたい

ひとことで時計といっても、そのメカニズムには違いがあります。  
最も伝統的な「機械式時計」は、どういう仕組みになっているのでしょうか？



時計のメカニズムは、駆動方式によって異なります。ゼンマイ仕掛けの「機械式」と電池式の「クォーツ式」、その両方を兼ね備える「ハイブリッド式」が基本形。その中で最も歴史が長いのが「機械式」で、現存する最古の機械式時計は1370年にドイツで作られたものです。その技術は現代へと受け継がれますが、パーツ素材などは進化しても基本メカニズムはほとんど同じ。つまり、時計は大切に守られてきた“遺産”なのです。

機械式時計の動力源は「ゼンマイ」。このゼンマイを収めるのが「香箱」で、「りゅうず」で巻き上げられたゼンマイのほどける力が回転運動となり、噛み合う歯車を順番に回していま

す。ただし力をためたゼンマイは、その回転にブレーキをかけなければ一瞬でほどけてしまいます。そこで歯車が適切な速度で回転するようにブレーキをかけているのが、「ガンギ車」と「アンクル」からなる脱進機と「ヒゲゼンマイ」や「テンワ」で構成されるテンブという部分です。

時計技術者の仕事とは、小さなパーツたちを正確に組み立てるだけではありません。歯車に取り付けられた針が、分針なら60分で一周（秒針なら60秒で一周）するように、テンブや脱進機の動きを調整するのも大切な仕事。繊細なパーツに対して丁寧な作業を施し、小さな時計に命を吹き込むのです。



| 時計師の手 |

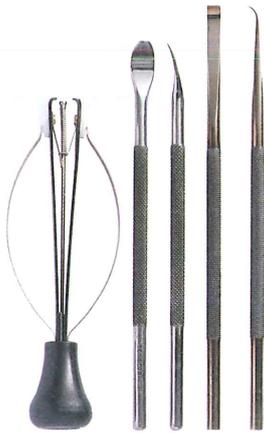
## 時計修理技術者の道具

800年の歴史を紡ぎ、現在のカタチとなった腕時計。  
その世界に携わる時計修理技術者に欠かせない専門工具をご紹介します。



### ① キズ見

時計技術者に欠かせない道具がキズ見と呼ばれるルーペ。基本的には4～5倍率のものを使い、修理や精密部品検査等の作業に使用。プラスチック、アルミ、ウッド素材などがある。



### ① 剣抜き

時計の針を取り外す道具が剣抜き。左側のは弓式と呼ばれ、右側はレバー式と呼ばれる。時計の表情を形作る針の取り外しはデリケートな作業が必要。



### ② ピンセット

通常の分解・組み立て時に使用されるピンセット。材質によって硬さが異なるので、掴むパーツに合わせて使用する。



### ① テンプ片重り見器

時計の心臓部であるテンプ。なかでもテンワにアンバランスがあると精度に影響が出る。その片重りを検査する道具。



### ② 振れ見

ひげゼンマイ内端の中心・水平のズレを調べる8の字振れ見(左)や、テンワのゆがみを調べるキャリバス(右)。パーツ同士の調和のとれた動きが必要な機械式時計には欠かせない。



### ① 精密ドライバー

時計の分解と組み立てに必要なのが精密ドライバー。プロの時計技術者は作業を正確に、そして確実にを行うためにドライバーの先端をそれぞれのネジに合わせて加工する。



### ② ムーブメントホルダー

ムーブメントの分解・組み立てを行う際に使用するのがムーブメントホルダー。専用サイズの機械台から、大小のサイズに対応する万能機械台などさまざま。

### ① オイルカップ、オイラー

機械式時計をオーバーホールする際の注油を行うときに使用。注油でもっとも大切なことは、多くも少なくもない適切な量のオイルを注ぐこと。非常に繊細で神経を使う作業工程のひとつ。

20230621



LINE官方帳號

@nihonmura

## 企業賞・コンテスト

企業賞や学内外のコンテストで功績を上げるヒコの学生たち。  
日頃の学びを成果につなげ、数々の輝かしい結果を残しています。

### 世界最高峰のブランドでトレーニングを体験！

対象企業は世界最高峰といわれる「パテック フィリップ社」と、数々の世界的有名ブランドを有する「リシュモングループ」。  
選ばれた学生はスイスやドイツにあるトレーニングセンターに招待され、約1〜2週間の研修を受けることができます。



PATEK PHILIPPE AWARD

### パテック フィリップ賞

1839年創立、スイス時計の頂点を極める名門ブランドである「パテック フィリップ」。どんなに古いモデルでも修理可能な信頼性から、『真に代々受け継いでいくことができる唯一の時計』とも言われており、究極の複雑時計と称される「キャリバー 89」を生み出すなど、時計史に燦然と輝く数々の歴史的な名作をプロデュースしています。世界各国の時計学校で提携、実施されている人材育成プログラムである「パテック フィリップ賞」。アジア地域の対象校は本校のみとなります。



2022年度 受賞者

今村 星生 さん

(パテック フィリップ ジャパンに就職内定)



RICHEMONT AWARD

### リシュモン・アワード

1988年スイスにて設立された「リシュモン グループ」。ウォッチ、ジュエリー、レザー、ファッション、ステーションナリーの高級ブランドを数多く傘下におさめています。スイス・ジュネーブにて開催される高級腕時計の発表・展示会「Watches and Wonders」に参加し、高度な技術力と芸術的意匠の高級時計を発表。2008年よりスタートしたリシュモン・アワードの過去の研修先は、ヴァシュロン・コンスタンタン、A.ランゲ&ゾーネ、オフィチーネ バネライ、カルティエ、ピアジェなど名だたるブランドばかり。



2022年度 受賞者

宮本 雄介 さん

(リシュモン ジャパンに就職内定)



## 学んだ技術の力試しの場にチャレンジ!

何度も試行錯誤を繰り返す製作期間、連日の厳しいトレーニングを経て臨むコンテスト。学生たちは日々研鑽した技術を発揮するために万全のコンディションで本番に臨みます。



### ランゲ・アワード

優れた時計師の育成を目的に、A.ランゲ&ゾーネが2010年より主催。毎回創造性豊かな作品が出そろいます。



### 世界中の学生が集うコンテストでグランプリを獲得!

世界最高峰の時計メーカーの一つA.ランゲ&ゾーネで行われたスカラシップ&アワードに、ウォッチメーカーマスターコースの篠原さんが参加。世界各国の時計学校から選抜された6校8名の学生がドイツ本社で行われたワークショップに集い、そこで発表された課題に挑みました。2019年の課題は“レトログラード”という、針を往復運動させて表示する機構を追加せよというもの。8ヶ月の制作期間の後、篠原さんは、一般的には針が瞬間的に戻るものが多いこの機構を、あえてゆっくりと戻すという機構を搭載した時計を完成させました。その斬新なアイデアと、バランスの取れたデザインが評価され、見事グランプリを獲得しました。



### 技能五輪全国大会

各都道府県から選抜された、原則23歳以下の若者たちが“技能の日本一”を競う技術のオリンピック。



### 若手技術者の競技会で快挙を達成!

国内の名だたる時計メーカーから、存分に練習を積んだ選手が参加する非常にレベルの高い大会に、本校学生も毎年出場しています。「時計修理」職種は不具合のある時計を修理する技能で、時計の修理に必要な技術・知識・センスを競います。腕時計と機械式ムーブメントを分解・洗浄したり、組み立てや不具合箇所の検出などを行い修理する課題では、時計の精度を0秒に近づけるための高い技能が要求されます。時計修理における総合的な力を要求されるこの大会において、2020年にはウォッチメーカーマスターコースの三原さんが敢闘賞を受賞。ヒコとしては通算4人目の敢闘賞獲得となりました。



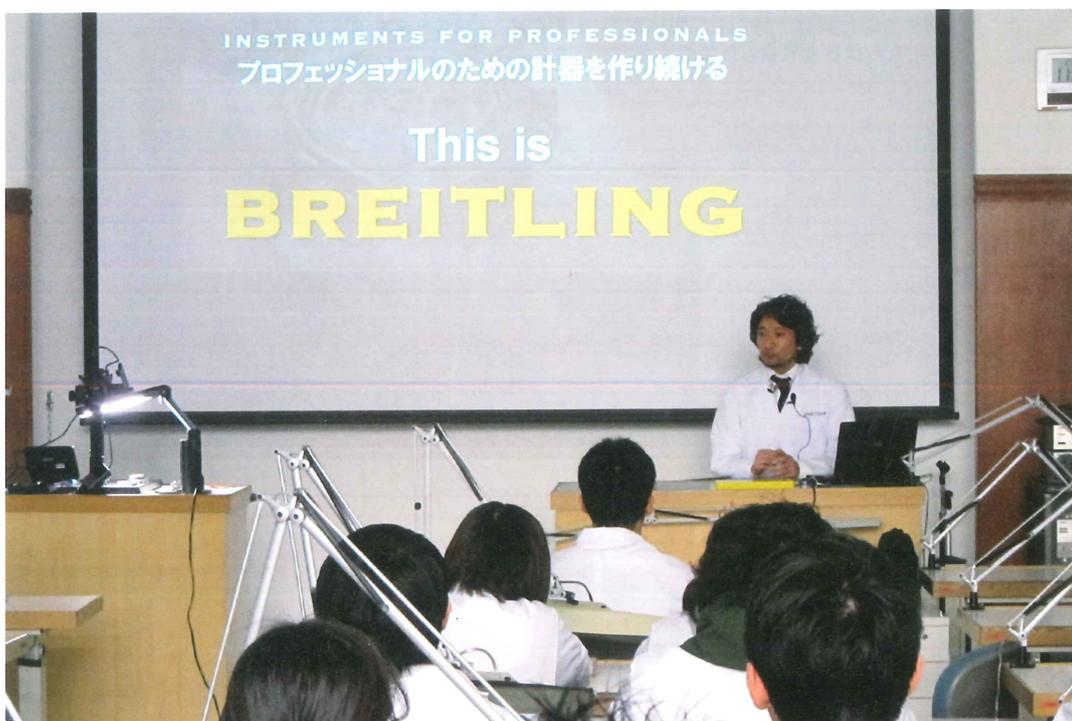
Special Class

## 特別授業

世界を代表する人気時計企業の技術者を招いた講習会や、国内時計産業を牽引する有名企業の工場見学など、さまざまな授業を開催しています。

自社開発ムーブメントの講習会を実施

ブライトリング・ジャパン株式会社



ブライトリング社が2009年に発表した自社開発の「クロノグラフキャリバー 01」に関する講習会を本校学生のために特別に実施していただきました。内容はムーブメントの耐久性・精度、そしてメンテナンスまで考えた設計についてのレクチャー。学生には開発された時計が配られ、分解・組立ての実習までを行いました。講師はブライトリング・ジャパンの技術トレーナーで本校OBでもある林 繁氏。熟練トレーナーの解説と作業実演に、学生たちは惹きつけられました。



## 企業連携特別授業を実施

## &lt; シチズン時計マニファクチャリング株式会社 &gt;

シチズン時計の社員教育を担当するシチズン時計学校の講師をお招きした企業連携特別授業では、学外の評価基準でスピードとクオリティを競い合うコンテストを実施。優秀者3名を表彰していただきました。



## 協和精工 皆瀬工場での学外研修

## &lt; 協和精工株式会社 &gt;

高度な技術が必要とされるザラツ研磨を用いた鏡面加工と、所有する特許技術によるMORE構造が特徴である時計ブランド「MINASE」を展開する協和精工を訪問。「ザラツ研磨」、「ペルラージュ仕上げ」を体験させていただき、精密なモノづくりの現場に触れることができました。



## オメガブティックでの学習体験プログラム

## &lt; スウォッチ グループ ジャパン株式会社 &gt;

東京は銀座、大阪は心斎橋にあるオメガブティックを訪問。本校学生用に特別にご用意いただいた接客マナー、試着体験、ディスプレイ体験などの学習プログラムを経験しました。接客の難しさや緊張感、お客様と触れ合う楽しさを学ぶことができました。



## 学生がデザインした時計が商品化

## &lt; 株式会社 Knot &gt;

「MADE IN JAPANの品質とデザインに優れたリストウェアで日本と世界を結ぶ」を企業ミッションにかかげるKnotとのコラボレーション授業を実施。学生がデザインした文字盤を使用した時計が、クラウドファンディングで資金を集め実際に発売されました。



# イベント

海外研修旅行や学園祭など、通常授業以外にも  
さまざまな学びの場が準備されています。

## 卒祭プロジェクト リペア時計販売

### 掘り出し物が出そう、 毎年注目の企画

ヒコの卒祭でお馴染みになっているウォッチコースの企画「リペア時計販売」。学生たちが自ら分解、洗浄、修理を行った時計を販売します。また学生たちが用意した商品以外にも、講師の貴重なコレクションなど目玉商品も多数出品されるので毎年大いに盛り上がり、卒祭の大きな名物となっています。当日の接客やブースのレイアウトなども学生が自分たちで行うこの企画。卒祭1日目には開場前から校門の前に列ができる人気ぶりで、初日にして大部分が売れてしまうほど毎年大盛況となっています。



## 海外研修旅行

### 本場スイスの 憧れの工房を訪問

さまざまなメーカーの工房を訪問するスイス研修旅行では、通常まず見ることのできない企業を訪れ、本場の時計修理の現場を肌で感じることが出来ます。また「スイス時計産業の至宝」と呼ばれる世界最高峰の独立時計師、フィリップ・デュフォー氏の工房も訪問。「グラン・プチ・ソヌリ・ミニッツリピーター」や「シンプリシティ」が生み出された聖地ともいえるアトリエで、時計製作についてのレクチャー、仕上げ作業を体験するなど、毎年趣向をこらした充実の内容を計画しています。

※研修旅行は希望参加

#### 主な訪問先企業(またはアトリエ)

A.ランゲ&ゾーネ、オーデマ ピゲ、ブライトリング、パネライ、IWC、シャガール・ルクルト、カルティエ、ブレゲ、パテック フィリップ



## Other program

## その他の学び

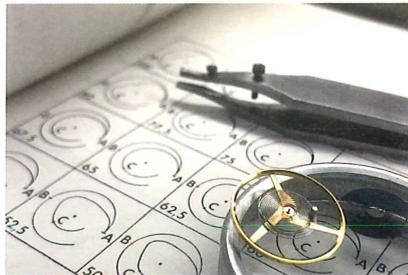
時計の世界をより深く学べる講座を毎年実施。  
さらなる技術習得を目指す学生へ向けてのプログラムです。

## スキルアップゼミ

年に3回開講するスキルアップゼミ。ムーブメント装飾、時計針や時計バンド制作など、普段の授業では体験できないプログラムも開催され、学生に大人気です。毎年実施内容が変わるので、いろいろな講座を受講することができます。

## 過去の開講実績

- 巻上げヒゲ製作ゼミ
- スチールパーツ仕上げゼミ
- 時計パーツ装飾ゼミ
- 時計針製作ゼミ
- 時計バンド製作ゼミ 等



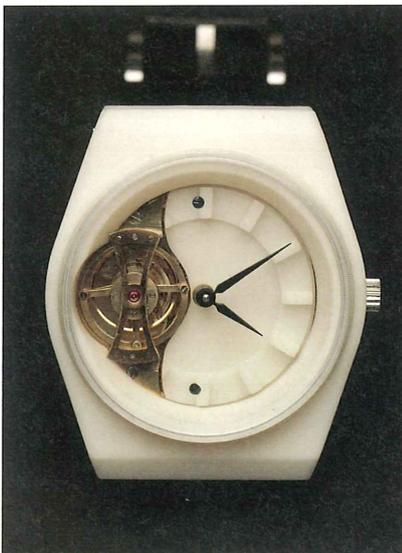
## 研究生ラボ

東京校ウォッチメーカーマスターコース3年生を対象に、時計製作を体験できるプログラム。時計旋盤を始め、さまざまな工具の知識や使用法を習得します。製作の基本を全20回のプログラムで身につけられます。

## プログラム概要 全20回

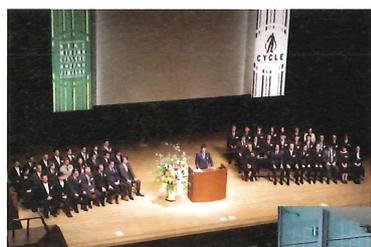
- ETA6497ベース  
ツールビヨソキット
- 部品製作
- 歯車の加工
- 工具使用法(時計旋盤ほか) 等

※募集人数に満たない場合は開講いたしません。



# キャンパスイベント

時計を学ぶ時間がより楽しく充実したものになるように、1年を通じてさまざまな行事があります。  
同じ目標を持つ仲間たちと刺激し合い、時計の世界への学びを深めていきます。



入学式



日頃の練習の成果  
を發揮する場面!  
みんな白熱します!



学内コンテスト

授業内や参加者を募る形で、日常の学びの成果を測る学内コンテストを年に数回開催します。時計の精度、ムーブメントの早組み、ドライバー製作のクオリティなど、学生は真剣に、かつ楽しみながらトライしています。

4月

- 入学式
- 記念講演
- オリエンテーション
- 授業スタート
- 奨学金説明会

5月

- 健康診断
- 防災訓練

6月

- スキルアップゼミ
- HELLO -students  
(卒業年度生)

7月

- スピード&クオリティコンテスト
- 夏期休暇

8月

- ツールコンテスト
- 学生満足度アンケート

9月

## リクルートイベント

### 「HELLO -students」

学生と企業をむすびつける本校独自のリクルートイベント「HELLO -students」。企業は優秀な学生にコンタクトを取る場として、学生は企業に直接自己アピールできる場として、毎年大いに活用されています。



毎年ここで内定を  
決める学生も多数  
います!





自分で修理した時計  
を自分で販売する、  
良い経験です！

### 卒祭

卒業制作展と学園祭が融合したイベント。ジュエリー、ウォッチ、シューズ、バッグなど水野学園の各コースの卒業制作作品の展示のほか、学生有志によるマーケットなども開催します。時計コースでは時計製作研究生が1年をかけて製作した時計がお披露目されます。

## 10月

- ・秋期休暇

## 11月

- ・スイス海外研修旅行
- ・創立記念日
- ・学内奨学金説明会・学費相談会

## 12月

- ・スキルアップゼミ
- ・冬期休暇

## 1月

- ・時計修理技能士検定

## 2月

- ・時計修理技能士検定
- ・春期休暇(進級生のみ)

## 3月

- ・卒祭
- ・卒業式
- ・スキルアップゼミ
- ・次年度クラス発表

### 学外研修

盛岡セイコー、シチズン時計マニュファクチャリングなどの時計メーカーや、時計バンドを製造するパンピ時計バンド、明石市立天文科学館など、時計に関するさまざまな場所に赴き、見聞を広めます。



実際の仕事の流れや  
裏側を知るチャンス  
です。

### 卒業式



## 講師陣

有名時計店に勤務歴のあるウォッチメーカーなど、高い技術と経験を誇る講師陣。  
最高の技と最新の知識を得ることができます。



科長  
時計技術担当 **長沼 寛樹** 元(株)三起 ウォッチメーカー

## “思い”をつなぐ、時計の世界へ

時計は人生の節目などに贈られたり購入したりすることが多く、持ち主の思いが込められているアイテムです。直して使い続けることにより、その思いは子や孫に受け継がれていく。時計修理の仕事はそんな“思い”をつなぐ仕事なのです。時計の基本構造は世界中どこへ行っても変わりません。技術を身につけることによって、将来的に世界でインターナショナルに活躍する時計師になることも夢ではありません。思いをつなぐ、魅力ある時計に没頭してみてください。

時計技術担当 **小倉 政人** 元平和堂貿易(株) ウォッチメーカー

## 精密で緻密な時計の世界に触れてください



「小宇宙」と呼ばれるミクロの世界に触れることのできる時計の仕事。難しく思われるかもしれませんが、豊富な資料を基に、初心者の方にも分かりやすく、時計を好きになってもらえるような授業を行っています。

時計技術担当 **亀谷 友耶** 本校卒業後、講師として従事

## 学ぶほど楽しくなる、それが時計の魅力です



少しでも興味を持ってそうなら是非時計を学んで欲しいです。やればやるほど楽しみがわかってきます。250年以上の昔から仕組みが変わっていない機械式時計。理解するほど楽しく、一生学び続けられる分野です。

学科長

**齋藤 良**

東京芸術大学大学院美術研究科修了  
大手企業のビジュアル演出など幅広く活躍

時計技術担当

**大友 宏幸**

本校卒業後、スイスにて研鑽を積む

ウォッチコース研究生担当

**牧原 大造**

DAIZOH MAKIHARA 主宰  
スイス独立時計師協会メンバー

ウォッチコース研究生担当

**菊野 昌宏**

スイス独立時計師協会メンバー

時計技術担当

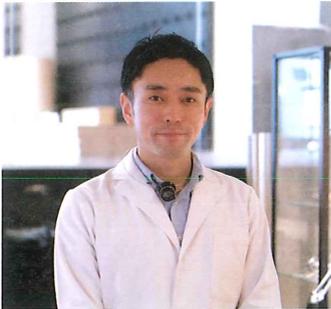
**越智 堯**

1級時計修理技能士  
元シチズン時計(株)  
大阪サービスセンター所長



時計技術担当 **小林 亜希朗** 元(株)ウォッチラボ ウォッチメーカー

可能性は無限大です



手を動かしているのが好き、人のおしゃべりが好き、そんな方は時計業界で活躍するチャンスがあると思います。修理職であっても販売職であっても、お客様の思いを感じ取れるウォッチメーカーを目指してほしいです。

時計技術担当 **野島 愛美** 本校卒業後、講師として従事

時計が動き出す感動を多くの人に味わってほしい



丁寧な作業を必要とされるウォッチメーカーは、実は女性に向いている職業だとも言われています。修理した時計が再び動き出す瞬間の感動は格別です。時計の仕事に興味を持つ女性の皆さんにぜひ味わってもらいたいです。

時計技術担当 **塚本 将史** 塚本ウォッチサービス 代表

「学びたい」その気持ちが大事です



勉強ができるできないよりも、いろいろなことを吸収し、学んでいこうという意欲を持った方たちに学んでほしいですね。授業では現場での経験や、最前線で起きていることなどを授業内容に合わせてお伝えできればと思っています。

外装知識・デザイン担当 **杉林 研一** 元セイコーインスツル(株) チーフデザイナー ミラノ駐在事務所所長

思いのこもったものに関わっていける面白さ



人々の生活に寄り添い、長年使われ思いが込められていく時計。これから時計に関わる仕事を目指す方には、そういう背景を推し量って臨んでほしいです。この仕事の面白さややりがいは、きっとそこにあるのではと思います。

時計技術担当  
**小林 達史**

CUE vintage watch 主宰

時計技術担当  
**壽藤 隆一**

きよみのアンティーク主宰

金属加工担当  
**木村 望**

フリークラフトマン

外装知識・デザイン担当  
**丹波 孝浩**

DIR DESK デザイン事務所 代表

時計技術担当  
**小柳 昇大**

本校卒業後、講師として従事



## 就職

ウォッチコースは開設以来、毎年高い就職実績を誇っています。  
一流講師陣からの高水準な教育、卒業生の活躍による業界からの厚い信頼、  
進路相談室によるきめ細やかな就職サポートがその理由です。

2023年3月  
就職結果  
(就職希望者の内定率)

東京校  
**93.1%**

大阪校  
**100%**

求人倍率 **3.70倍**  
(学生1名に対する求人数)

## 内定企業一覧 (2023年3月卒 抜粋)

PP Japan (パテックフィリップジャパン) ●28歳・男	株式会社高気 ●20歳・女 ●22歳・男
リシュモン ジャパン株式会社 ●20歳・男 ●22歳・男	株式会社 STYLEbyS.T ●21歳・男
エルヴィエムエイチウォッチ・ジュエリージャパン株式会社 ●21歳・女	テクノタイムサービス株式会社 ●30歳・男
セイコータイムラボ株式会社 ●21歳・男 ●21歳・女 ●26歳・男 ●29歳・男	東京時計精密 ●21歳・男
シチズンカスタマーサービス株式会社 ●31歳・男	株式会社トラス ●25歳・男 ●31歳・女
株式会社アールケイエンタープライズ ●21歳・男 ●34歳・男	株式会社日新時計ホールディングス ●28歳・男 ●38歳・女
株式会社エムヴィ ●31歳・男	株式会社ネクストステージ ●21歳・男
株式会社エンハンス ●21歳・女	株式会社バリュエンスホールディングス ●20歳・男
共栄産業株式会社 ●22歳・男 ●41歳・男	株式会社平山 ●21歳・男
株式会社グローバルワークス ●32歳・女 ●22歳・男	



## 内定者インタビュー

未経験から時計職人へ。  
憧れの時計企業へ就職を決めた学生たちをご紹介します。

### LVMH ウォッチ・ジュエリージャパン 株式会社 修理職 内定



ウォッチメーカーマスターコース3年  
足立 珠里さん(21歳)

#### 初めての就職活動に 悪戦苦闘

履歴書提出から面接まであまり時間が無く、大急ぎで練習を始めましたが、本番は無事こなすことができました。入社後タグホイヤーを扱う部署に配属が決まっています。いつか全モデルの修理を任せてもらえるように頑張りたいです。

企業データ | 名だたるブランドを傘下に持つ世界最大のファッション業界大手企業LVMHグループの日本法人。

### リシュモン ジャパン 株式会社 研磨職 内定



ウォッチメーカーコース2年  
細川 晃生さん(20歳)

#### 好きなブランドの 時計に携われる幸せ

学校では仕事の環境と同じ機械や工具で時計に触れることができ、その経験が就職試験にも役に立ちました。将来、高級時計を扱うことが目標だったので、それが叶う企業で、好きなブランドに携われると思うと今からワクワクしています。

企業データ | スイスにて設立したリシュモングループの100%出資会社。多くの有名時計ブランドを擁する。

### シチズンカスタマーサービス 株式会社 修理職 内定



ウォッチメーカーマスターコース3年  
西巻 聡さん(31歳)

#### 社会人からの入学で メーカーに内定

長く働ける安定した仕事を求め、一念発起して飛び込んだ時計の世界。不安なこともありましたが、念願だったメーカーへの内定をいただくことができました。しっかりと経験を積んで時計修理技能士1級を取得する、それが今の目標です。

企業データ | 総合時計メーカーとして国内時計産業を支え続けていたシチズン時計の100%出資子会社。

### 株式会社 齋気 修理職 内定



ウォッチメーカーコース2年  
江村 彩葉さん(20歳)

#### ヒコ卒の先輩が いるので安心です

会社見学をした際に、明るい雰囲気と一目惚れ。卒業生も勤務しており、安心できる環境だと思い「ここで働きたい」と猛アピールしました。入社後は先輩方にも頼られるような立派な技術者を目指していきたいです。

企業データ | 1964年創業の宝飾および時計の小売店。リペアに特化した店舗を関西中心に展開。



## 就職サポート

「履歴書添削」や「模擬面接」はもちろん、さまざまな就職ガイダンスも開催しています。

### 豊富な企業データ

進路相談室では、約330社の時計企業データを登録。保管している企業資料も常時閲覧できます。また、ウォッチメーカー(技術専門職)の求人は、本校のみに頂くケースが多いのが特長。公開される独自の求人票には、企業概要はもちろん詳しい仕事内容や待遇など役立つ情報がぎっしり詰まっています。



### きめ細やかな個別指導

企業研究の仕方、自己分析、履歴書添削、面接のノウハウなど、クラス担任と進路相談室スタッフがきめ細やかに個別指導。また、求人開拓のために、企業の人事担当者や卒業生との接触も年間を通して実施。景気が低迷する中、こうした努力こそが求人の確保につながると本校では考えています。



### 先輩の活動レポートで試験対策

就職試験や面接で聞かれたことなどの細かい内容を受験企業ごとに「就職試験レポート」として学生に提出してもらい、後輩へのアドバイスになるように保管しています。先輩の残してくれたレポートで、事前に受験企業の傾向と対策を練っておけば本番も安心。企業選択にも役立っています。



### 学生専用就活サイト「HATARAKU」

企業からの最新求人情報をPCやスマホで見ることができる専用サイト。修理職や販売職など、職種を絞ってチェックすることも可能です。遠方に住むご家族の方も、自宅で求人状況をチェックすることができます。



### リクルートイベント『HELLO -students』

リクルートイベント『HELLO -students』は学生と企業をマッチングさせる就職活動イベント。人材を求める企業のご担当者が閲覧できる特設サイトに、学生が自身の紹介ページを開設し、自分をアピールします。開催期間中には学生会対象に多くの企業が説明会を実施。このイベントきっかけでの内定者も毎年多数出ています。



## 時計修理の仕事

「時計修理」とひと言でいっても、企業によって請け負う仕事の内容は異なります。時計修理をしている企業を大きく5つに分けて、その特徴をご紹介します。

### メーカー・代理店

時計ブランドのメーカー、または輸入代理店のアフターサービス担当として、取扱ブランドの時計の修理・メンテナンスを行う。

### 百貨店担当企業

百貨店の時計修理を担当する企業。受付から行うため、修理だけでなく接客のノウハウも身につけることができる。

### 修理専門企業

取引先から修理を請け負っている企業。さまざまなブランドの時計に触れることができるので、短期間で技術力を磨くことができる。

### 時計販売専門店

時計販売店に併設されている工房で時計修理をする仕事。販売や修理受付まで行うこともあり、幅広い業務に携わることができる。

### アンティーク専門企業

古いものでは100年以上前に製造されているアンティークウォッチ。替えのパーツが手に入らない場合などは、技術者みずから製作することもある。

時計修理以外にも、  
学んだ技術をいかせるフィールドはたくさんあります。

### 修理受付

お客様が持ち込む修理品の受付から受け渡し、修理手配から電池交換やベルトのコマ詰などの簡易修理までを担当。

### ショップスタッフ

専門知識のあるショップスタッフのニーズは年々高まっている。経験を積み、店舗マネージメントやパイヤー業務に携われる可能性も。

### ポリッシャー

ケースやブレスレットを研磨し、新品同様に仕上げる専門職。近年その専門性ゆえに企業からのニーズが高まっている重要な仕事。

## 資格

時計に関する資格試験に関して、実務経験や実技実習が免除されるヒコ生。資格取得に向けての対策授業も開催しています。

### 時計修理技能士資格

実務経験がないと受験資格を得ることができない国家資格。本校の学生は実務経験免除で1年次に3級を受験、合格後2級の資格取得にもチャレンジできます。

### ウォッチコーディネーター資格

ウォッチを扱う販売員の能力の維持・向上をはかるために、日本時計輸入協会が2012年に創設。本校の学生は筆記試験合格者に義務づけられている実技実習が免除されます。



ようこそ、深淵なる時計の世界へ

## WATCH TOPICS vol.2

定期的なオーバーホールを欠かさず行えば、100年以上も動き続ける機械式時計。

そこには持ち主と過ごした時間、大切な思い出が刻まれています。

そんな時計を自らの手で修理することに喜びを感じられる人は、  
時を操るスペシャリストとしての素質を兼ね備えていると言えるでしょう。

| 時計のマニファクチュール都市 |

### スイスと日本、時計はどこで生まれる？

1300年前後に機械式時計が誕生してから世界各国で生産されてきた時計。

スイスと日本ではどこで生み出されているのでしょうか。

#### スイス

高級時計=スイス。しかしその製造拠点は国土の西側であるフランス語圏に偏っています。これは時計技術がフランス経由でもたらされたから。中心都市はジュネーブで、フランスとの国境に近いジュウ渓谷や、世界遺産の街ラ・ショード・フォンに名だたる時計メーカーが集まっています。



1 時計産業が評価され、産業遺産として2009年世界遺産に登録されたラ・ショード・フォンとル・ロックル。20世紀初頭には、全世界の時計の半分はここから世に送り出されていたと言われています。



#### 主なスイスの工場

- 1 ラ・ショード・フォン&ル・ロックル (タグ・ホイヤー、ブライトリングなど)
- 2 ヌーシャテル (ブルガリ、パネライなど)
- 3 ジュウ渓谷 (オーデマピゲ、ジャガー・ルクルトなど)
- 4 ジュネーブ (パテックフィリップ、ヴァシュロン・コンスタンタンなど)

3 独立時計師を代表するウォッチメーカーの一人であるフィリップ・デュフォー氏もアトリエをかまえるジュウ渓谷。ジュウ湖畔に自生する灌木「ジャンシャン」は時計パーツの最終仕上げなどに利用されます。



#### 日本

日本にも、世界的に有名な時計メーカーがいくつもあります。本社は東京近郊にありますが、その生産拠点は長野県と東北地方に集まっているのが特徴です。スイスも日本も、時計産業の中心地は山々に囲まれた自然豊かなエリアにあり、美しい自然の中から美しい時計が生まれています。



#### 主な日本の工場

- 1 岩手・雫石/雫石高級時計工房 (盛岡セイコー工業)
- 2 山形・東根/プレミアムプロダクトライン (山形カシオ)
- 3 長野・塩尻/信州 時の匠工房 (セイコーエプソン)
- 4 長野・飯田/南信州高級時計工房 (シチズン時計マニファクチャリング)



1 日本における機械式時計製造の聖地として知られてきた岩手県雫石町。そこに工房を構える盛岡セイコー工業は2020年にグランドセイコー誕生60周年を迎え、「グランドセイコースタジオ 雫石」を開設しました。



3 長野県飯田市と佐久市に工場を持つシチズン時計マニファクチャリング。飯田工場の南信州高級時計工房では、シチズンブランドの高級品腕時計のムーブメント組立から削付け・アフターサービスまで手掛けています。



| 時計ブランドってどれだけあるの? |

## 世界時計ブランド関連図

高級時計ブランドは、とてもたくさんあります。  
しかもグループ化しており、さまざまな個性をぶつけ合っているのです。

### 世界最大級の時計グループ

#### スウォッチ グループ

 ブレゲ	 ラドー
 プランパン	 ティソ
 ジャケ・ドロー	 ハミルトン
 グラスヒュッテ・オリジナル	 スウォッチ
 オメガ	 ハリー・ウィンストン
 ロンジン	など

### ラグジュアリーブランド揃い踏み

#### リシュモン グループ

 A.ランゲ&ゾーネ	 ジャガー・ルクルト
 ヴァシュロン・コンスタンタン	 ボーム&メルシエ
 カルティエ	 IWC
 ピアジェ	 ロジェ・デュブイ
 モンブラン	 ヴァン・クリーフ&アーベル
 パネライ	など

### 時計を進化させる

#### LVMH グループ

 ルイ・ヴィトン	 タグ・ホイヤー
 ウブロ	 フレッド
 ブルガリ	 ショーメ
 ゼニス	など

### 新進気鋭が集まる

#### フランクミュラー ウォッチランド グループ

 フランク ミュラー	 クストス
 バックス&ストラウス	など

### 個性を楽しむなら

#### 独立系ブランド

 ロレックス	 リシャール・ミル
 チューダー	 パルミジャーニ・フルリエ
 パテック フィリップ	 エルメス
 オーデマ ピゲ	 シャネル
 ブライトリング	など

※2023年3月現在

ファッション業界では、多くのブランドがラグジュアリー・グループを作っています。時計業界でも同様の流れが進行中。その最大勢力が「スウォッチ グループ」であり、ブランドごとに価格帯や商品構成をきっちりとセグメント化することで、幅広い顧客を獲得しています。その対抗馬となるのが、ラグジュアリーな時計・宝飾ブランドばかりを傘下に収める「リシュモン グループ」。ブランドたちはそれぞれがライバル関係にあり、互いに

切磋琢磨することでハイレベルな時計を作っているのです。

日本にも有名ブランドはありますが、とくにユニークなのが「シチズン」。スイスの時計ブランドやムーブメント会社を傘下に収めており、「日本×スイス」という、新たな視点の時計作りを進行中です。もちろんグループに属さないことで独自性の高い時計を作る「独立系」ブランドも健在。目の肥えた時計愛好家に支持されています。



卒業生インタビュー



# GRADUATE'S Voice

ヒコでの学びの先にたどり着いた「ウォッチメーカー」という仕事。  
時計に命を吹き込む技術者、第一線で働くプロフェッショナルとして、  
さまざまな工房で活躍する卒業生たちに話を聞きました。



”  
クオリティを守る  
砦としての責任と誇り

## 日本ロレックス



平井 多枝子さん  
(2000年卒)

オーバーホールにおける内装工程のチーム責任者として活躍している平井さんは「クオリティに自信を持って、ユーザーにお戻りできるように、常に緊張感を持って作業しています」と話す。

平井さんが担当しているムーブメント検査では、高い意識のもと、ロレックスの基準を満たしているか、厳しい品質管理を徹底して行っている。20年以上のキャリアの中でステップアップしながら技術を磨き、幾多の時計と向き合ってきた経験が、平井さんの中に蓄積されている。それを次世代の技術者へ伝承していくのも重要な仕事だ。12人の部下、一人ひとりの成長が励みになっているという。

「日々、さまざまな学びがある。それがこの仕事の魅力だと思います」

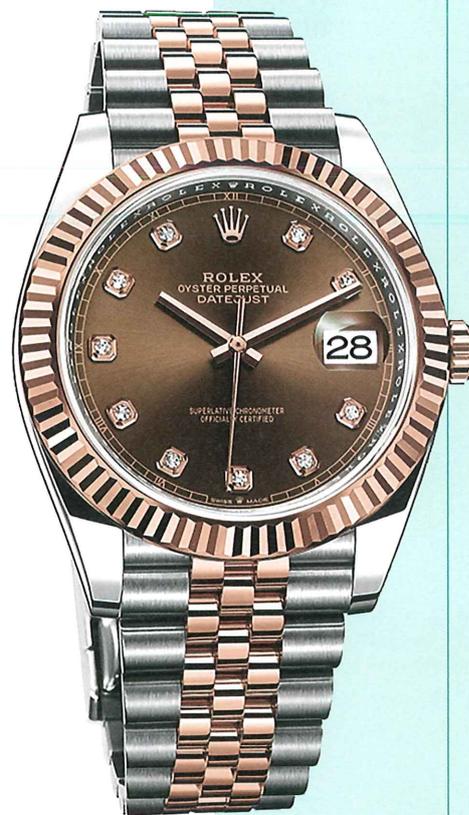


宇野 弘康さん  
(2006年卒)

ひとりの技術者によって内装オーバーホールが遂行されるグループに所属する、宇野さんは「2世代以上前の機種の上オーバーホールを担当しているので、慎重かつ丁寧な作業を心がけています」と話す。時には受付からの情報に「形見の品」という言葉を目にしてハッとすることも。「長く大事に使っていただいていることへの感謝と、この先もこの時計を存続させなければという使命感を感じます」

時計技術に興味を抱いたきっかけは、雑誌の記事で目にした「100分の1ミリを調整する」という言葉だった。周囲の反対を押し切って、時計の世界に飛び込んだが、その選択は正しかったと今も確信している。「毎日、同じ作業に見えても、1つとして同じ症状の時計はない。だから毎日、成長している実感があります」 技術を究める道のりはまだまだ長い。

”  
「100分の1ミリを調整する」  
魅力にひかれて



### 日本ロレックス株式会社

腕時計におけるパイオニアであるロレックスは、1910年に腕時計では初のクロノメーター公式証明書を獲得。1926年にはオイスター(世界初の防水腕時計)、1931年にはパーペチュアルローター(自動巻き機構)など数多くの革新的技術を開発している。





## リシュモン ジャパン

田中 晶子さん  
(2017年卒)

GRADUATE'S  
2  
Voice

お客様の思いを汲み取り、  
時計をベストな状態で返却する

”

カルティエ、ピアジェ、IWCなど高級ラグジュアリーブランドを擁するリシュモングループで時計の修理士として働く田中さん。入社後約5年間はカルティエチームに所属し、その後パネライチームに移った。カルティエチームでは修理、見積りのほか、銀座の旗艦ショップでブティック技術者としても勤務。「直接お客様に機能のご説明をする機会もあり、販売現場ならではの緊張感の中、非常に多くのことを学ぶことができました」。

印象に残っているのは、見積りを担当していたときの出来事だ。なかなか気づきにくい細かな部分を見逃さず、見積りに書き加えた。するとそのお客様から後日、「また同じ方に見積もってほしい」とリクエストがあったという。「驚きましたが、指名していただけたのは本当にうれしかったですね」。

「機械が好き」で時計の道に進んだという田中さん。さまざまな不具合を1つ1つクリアしていく作業が楽しいのだという。「お客様のご要望をいかに叶えられるかを常

に考えています。不具合をどう直していくか考えて作業した結果、良い状態になった時にやりがいを感じますね」。心がけているのは、常により良い方法を模索すること。「もっと知識を身につけたいし、仕上がりの美しさもスピードも追求していきたい」。わからないことは先輩に聞いたり、できる範囲で調べたりしながら技術を磨いている。

パネライチームに移って1年。扱えるムーブメントも増えてきた。「ムーブメントが違えば当然不具合も違うので難しい部分もありますが、そこがこの仕事の面白さだと思います」。

目下の目標は、リシュモンジャパンのOBでありトレーナーとして指導に当たる「大先輩」の技術を吸収することだという。「本当にすごい方で、修理はもちろんのこと工具も手早く作ってしまうんです。歯車を作る機械を作る工具」まで作れるんですよ!カッコいいし、憧れです」。大先輩に少しでも近づけるよう、日々大好きな「機械」と向き合い修理に取り組んでいる。



### リシュモン ジャパン株式会社

1988年スイスにて設立したリシュモングループの100%出資会社。カルティエ、IWC、オフィチーネ パネライ、ジャガー・ルクルト、A.ラング&ゾーネ、ヴァン・ド・コンスタンタンなどのウォッチ分野と、ジュエリー、レザー、ファッション、ステーションリーの各分野において、世界的に認められた多くのラグジュアリーブランドを擁する。



”  
1本のオメガ  
スピードマスターが  
僕を”天職”に導いてくれた



## スウォッチ・グループ・ジャパン

伊藤 崇之さん  
(2010年卒)

伊藤さんのチームが手掛けるのは、オメガを筆頭とするスウォッチグループのプレステージブランド。現在はチームリーダーとして11名の技術者を束ねている。

時計の道に進むきっかけは大学生時代、時計ショップでのアルバイトだった。そこで初めて機械式時計の存在を知る。「ゼンマイで動く時計があるということが衝撃でした。カッコいい!と思いましたね」。そんな折、運命の1本と出会う。修理依頼に訪れたお客様に費用を伝えたと、「じゃあ修理はキャンセルするから、これお兄ちゃんにあげるわ」と無造作に差し出されたオメガのスピードマスター。「もちろん動かないし、汚くてボロボロだったけれど、すごうれしかった。自分には手が届かない、憧れの時計だったので」。いつかこの時計を自分の手で直したい。その思いが伊藤さんを時計の道へ導いたのだ。働いて学費を貯め、ヒコに入学。卒業後は修理会社で3年間腕を磨き、オメガ

ブランドを擁するスウォッチグループの一員となった。

不具合を見つけるためには、「一つひとつのパーツを丁寧に目視すること」が最も重要だと伊藤さんは言う。知識や経験ももちろん必要だが、「先入観を持たないこと、を大切にしている。日々心がけているのは、目の前の時計が唯一無二のものであると意識すること。「仕事上、同じ型の時計を1日にいくつも扱うことがある。でも、どの時計も、その先にいるお客様にとっては大事なたった1つの時計なんだと意識することが大事だと思っています」。

新作は発表前にもメンテナンススタッフに披露されるという。修理、すなわちカスタマーサービスを大切に社風はこんなところにも表れている。「だから、すごい技術を持った先輩たちがたくさんいます。この素晴らしい環境の中で、自分自身ももっともっと、上を目指して腕を磨いていきたいですね」。



SWATCH GROUP

スウォッチ グループジャパン株式会社

スイス・ビール市に本拠地を持つ世界最大の時計製造グループであるTHE SWATCH GROUP LTDの100%子会社として、時計・宝飾ブランド等を取り扱う。スイス時計の最高峰に位置するブレゲ、機械式時計のバイオニアであるブランパン、スイスの高級時計の代名詞オメガなど数々のブランドを擁する。

20230621



”  
目の前の”1本“に  
向き合うおもしろさ



## オーデマ ピゲ ジャパン

大沢 利恵さん (2002年卒)



### オーデマ ピゲ ジャパン株式会社

世界最高峰の高級時計メーカーの一つに数えられている名門マニュファクチュール。機械式時計の分野でたくさんの世界初という記録を作り、常にデザイン、素材、技術のイノベーションを追求している。

修理会社に7年勤めた後、「1つのブランドのプロフェッショナルになりたい」とAP（オーデマピゲ）に転職した。「次の職場はAPしかない」と思っていたという。技術専門職としてずっと働けること、自社ムーブメントがあり、スイス本国での研修制度が整っていることなどがその理由だ。既にスイス研修には4回行った。通訳なしの英語での研修。決して「ご褒美」では

ない厳しい研修だが、参加者一人ひとりの能力に合わせたプログラムが組まれているというきめ細かさからも、技術者を大切にする社風がうかがえる。

APに移って14年、経験を積みば積むほど「初めて出会う不具合」は減ってきた。だから経験を重ねた今、初めて出会う不具合は必然と難しい修理が多くなる。想像力を駆使して不具合の原因を推測し、

昔の資料をめぐって仮定を立て、仲間に相談しながらトライ&エラーを繰り返す。原因が解明できたときは、仲間たちと喜びを分かち合う。

「APに入って、改めて時計って難しいなと思った」という大沢さん。だからこそ、気を抜かずに真摯に目の前の“1本”に向き合う。彼女の目指すゴールはまだ先にある。

## ブライトリング・ジャパン

三木 正弓さん (2013年卒)



### ブライトリング・ジャパン株式会社

1884年創業のスイスの時計メーカー。コックピットクロックや、クロノグラフなど、パイロットのための時計を1世紀以上にわたって開発し続けてきた。日本には各地の正規販売店のほか、東京と大阪にメンテナンス拠点「スタジオ・ブライトリング」を持つ。

社会人からヒコへ入学した三木さん。卒業した現在はスタジオ・ブライトリング大阪に勤めている。「印象深いのは2018年12月に受けたムーブメントのトレーニング。思えばブライトリングとの出会いは、社会人になって購入した一本の時計でした。『モンブリラン』という時計で、搭載されているムーブメントは独特なもの。学生時代も就職してから自分で触るこ

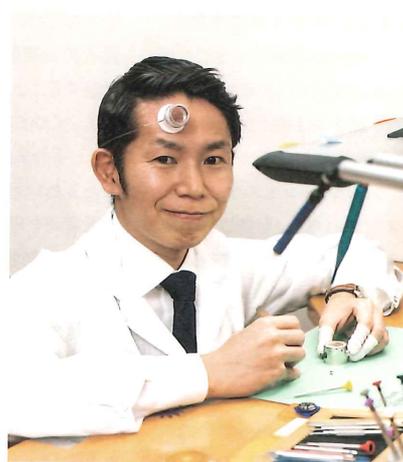
とはできませんでした」。しかしそのトレーニングを経て、ついに「モンブリラン」を手掛けられるようになったのだ。「私の未来を変えた宝物の時計を、18年経ってようやく自分で修理できるようになったのは感慨深いです」。

「夢がかなって幸せ」「オーバーホールを担当したお客様の時計が元気になるのがうれしい」と三木さんは仕事にたくさん

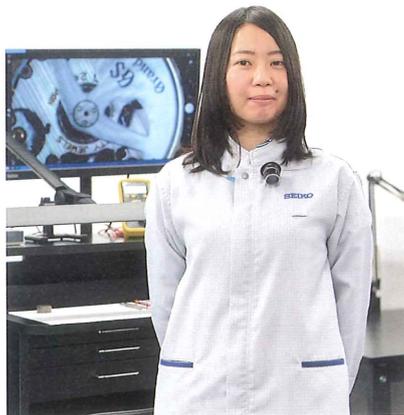
の喜びを見出している。それもヒコでしっかり学んだ技術の基礎があるから。「今思えば、学生時代にもっと失敗をしておいてもよかった。失敗から学ぶことはとても多いですから。学んだことは社会に出たときに必ず役に立ちます」

今後も技術を磨き続け、ブライトリングの技術者として、ひたむきに一つひとつの時計と向き合っていく。

”  
夢のきつかけとなった時計を  
自ら修理



丁寧な仕事を  
時計のストーリーを感じ、



## セイコータイムラボ

高谷 愛実さん (2012年卒)



### セイコータイムラボ株式会社

日本を代表する時計メーカーの『SEIKO』を中心とした腕時計の修理・メンテナンスを行う。伝統の中で培われた卓越した技術力と最新設備を駆使し、的確・迅速・高品質な修理サービスを提供している。

高谷さんの働くセイコータイムラボは、一人が一本の時計を最初から最後まで仕上げる「1個修理」のスタイル。「1つ時計にじっくり向き合って不具合を見つけ、解決していく過程がとても楽しい」という。不具合がなかなか発見できないときは、お客様の日常の使用場面を想像しながら、温度を変えたり巻き上げの仕方を変えたりと、試行錯誤を行う。それでもわからない

いときは、「この道何十年というベテランの先輩たち」にアドバイスを仰ぐ。引き出しの多さがものを言う時計修理の世界では、どれだけたくさんの事例を見てきたかが大事なのだ。「男女の差がなく技術を発揮できる仕事がしたくて」この世界に入ったという高谷さんだが、知るほどに時計の魅力にも惹かれていった。「時計を買って、何かの記念だったり、贈り物だったり、とて

も大事なシーンだと思うんです。だからこそ、そんな重みを持った時計に対して、常に誠実で丁寧な仕事をしていきたいです」今後の目標は「グランドセイコー」の高級メカキャリバーなどの経験を生かして、社内の「マイスター」資格にチャレンジしていきたいという。「1つでも多くの時計を修理して、経験値を上げていきたいですね」

## 共栄産業

横手 和美さん (2021年卒)

金 大根さん (2021年卒)



### 共栄産業株式会社

1973年設立。東京・巣鴨に本社を構える時計修理専門企業。ロレックスなどの高級ブランドをはじめ、さまざまな時計の修理やオーバーホール、電池や時計関連商品の卸などを手掛けている。

時計修理の業界大手である共栄産業で働く横手さんと金さん。二人とも2021年入社の同期生だ。横手さんは研磨・洗浄の業務を担当。「在学中から研磨の仕事に興味がありました。前職が美容師だったので、きれいに仕上げる作業が好きみたいです(笑)」。一度削ってしまったら元にもどせない緊張感が伴う研磨の仕事だが、その分、きれいに仕上がったときの

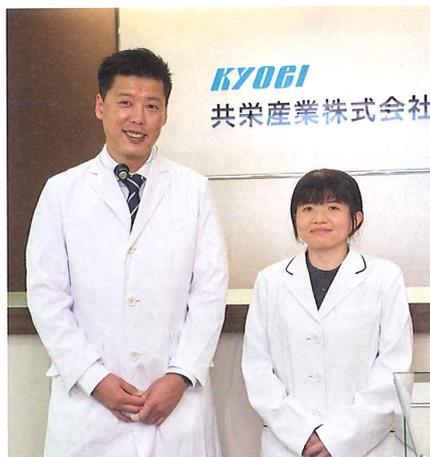
達成感は何物にも代えがたいという。

韓国で軍隊に在籍時、時計に興味を持ったという金さん。「除隊後、たまたま日本のドキュメンタリー番組を見て、時計修理の世界を知って学んでみたいと思って。ヒコに入学するために留学を決めました」。共栄産業には学生時代からアルバイトで勤務。その時感じた働きやすさを魅力に思い、就職を希望したそう。「修理

専門会社なのでいろいろなメーカーの時計に触れることができ、経験を積むことができるのも魅力ですね」。

同じ年に入社した同期生は4名。皆同じクラスで学んだクラスメイトでもある。それぞれ部署は違うが、よくお互いの近況報告など交流もしているという。同期や先輩に囲まれた心強い環境で切磋琢磨する、お二人の今後の活躍が楽しみだ。

心強い仲間や  
先輩たちに囲まれ、  
切磋琢磨を続ける



GRADUATE'S  
8  
Voice

お客様の笑顔に寄り添い  
信頼を得る仕事



## 日新堂

浜崎 なずな さん (2019 年卒)



### 株式会社日新時計 ホールディングス

創業130年の老舗時計小売販売企業。銀座本店を初め、輸入時計の専門店などを展開。北海道から九州まで主に百貨店内時計サロンとして23事業所で正規時計販売店として営業。本校卒業生が多く活躍している。

時計の音や機械を見ることが元々好きだった浜崎さん。現在、百貨店で国産や輸入時計などの売り場で接客、販売を行っている。「手と目は宝だ」と教わった言葉から、「今でも時計技術を衰えさせないように努力している」という。これまでの経験でやりがいを感じたことはと聞いてみると「お買い求めいただいた

お客様が、数日後にご友人をお連れになり『あなたから買ってよかった』と直接お声掛けいただけたのがとても嬉しかった」と目を輝かせていた。今年で5年目となる環境で「同僚だけではなくお客様にも信頼していただき、多くのリピーター顧客にご来店いただくことで」と目標を語った。

GRADUATE'S  
9  
Voice

## エムヴィ

石川 瞭 さん (2019 年卒)



### 株式会社エムヴィ

1982年設立。大阪心斎橋近くに本社、御茶ノ水に東京オフィスを構える。ハイブランドを中心に時計・ジュエリー修理を30年以上手掛ける。



与えられた仕事を  
真剣に楽しむ

高校3年生の時にまだ大学進学と悩んでいた石川さん。入学のきっかけは「体験入学」。親が勧められた「機械式時計の分解組み立て」体験で興味が大きくなり入学を決意。リクルートイベント『HELLO』がきっかけで就職内定したエムヴィでは、「楽しく仕事ができ、あっという間に3年が過ぎました」という。

当然ながらできないことも多く「見積もり、ムーブメントや電池交換、オーバーホールなど作業時の注意や判断も違い臨機応変な対応が求められる毎日」。それでも現在は「ハイブランドといわれるメーカーのクォーツ時計に携わせてもらい毎日精進ですね」と充実感を語った。

GRADUATE'S  
10  
Voice

歴史からの「借り物」を  
次の世代へと送る仕事



## ケアーズ

渡部 洸士 さん (2016 年卒)



### 株式会社ケアーズ

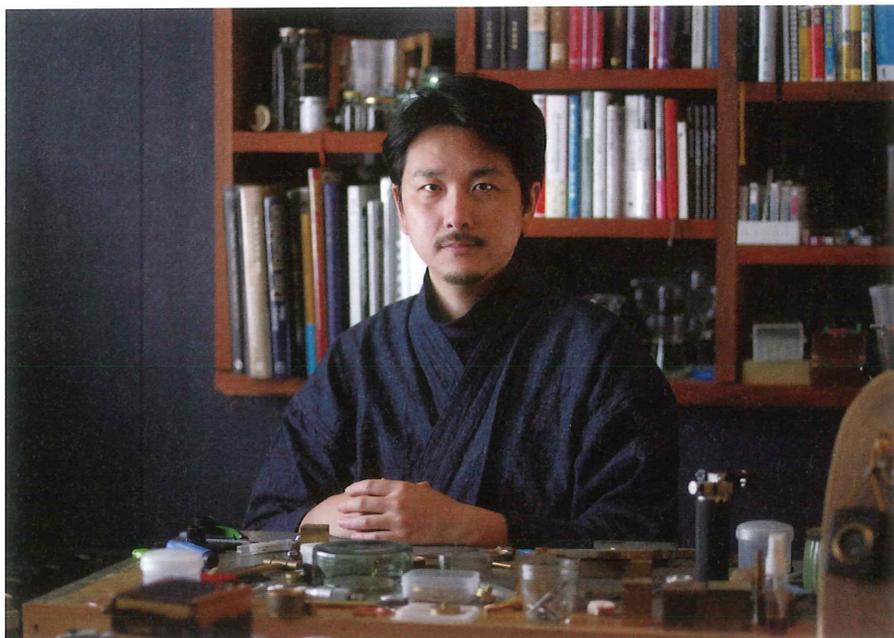
日本でも数少ないアンティーク時計を専門に取り扱うショップ。表参道ヒルズ店、森下本店(東京都江東区)と、東京ミッドタウン店の3店舗を展開。

主に70年代以前に作られた機械式時計のオーバーホールが渡部さんの仕事だ。「磨き込まれた部品一つにも、昔の見知らぬ職人さんの上質な手仕事が見えるようで、うれしくなってしまいます」。扱う時計の美しさも、アンティーク好きの渡部さんを魅了する。「自分の何倍も年を取っている時計のデザインが、逆に新しく

見える」のだという。

『「古くて良いものは、歴史からの借り物だ」という言葉がある」と渡部さん。自身も、手掛ける時計を次の世代に送りたいという思いで仕事をしている。時計に命を吹き込む渡部さんの仕事が、貴重なアンティーク時計の歴史をつないでいく。





## 独立時計師

菊野 昌宏 さん  
(2008年卒)

「独立時計師」として認められた初の日本人である菊野さん。実はヒコに入学する前は陸上自衛隊に4年間勤務したというユニークな経歴を持っている。「高校卒業後、特にやりたいことがなくて自衛隊に入隊したのですが、そこで上司が何気なく見せてくれた機械式時計に衝撃をうけたのが時計に興味を持ったきっかけです。『これだけ技術が進歩している時代に、ゼンマイ式で動く時計ってすごい!』と、興味がわいて」。時計のことを知れば知るほど勉強したいという想いが強くなっていった。小さな宇宙にすっかり魅了された菊野さんは、ヒコへの進学を決意。そして在学中に製作した永久カレンダー・トゥールビヨンなどが、世界的な独立時計師フィリップ・デュフォー氏の目にとまり、見事パーゼルワールドへのデビューを果たしたのである。

「独立時計師として出展するのは日本人として初めてということもあり、最初は緊張しましたね。

英語も上手じゃないし(笑)。でも、わたしが出展した和時計にたくさんの方が興味をもってくださり、他の独立時計師の方々も、僕を仲間として迎え入れてくれて、うれしかったです」

精力的に作品製作に取り組む菊野さんだが、ひとつの作品を完成させるのに膨大な手間と時間がかかるので、年間でつくることのできる時計は、わずか2、3点が限度だという。

さまざまなモノが安く、簡単に手に入るこの時代だからこそ、敢えて時間をかけて、人の手でつくることを大事にしたいと菊野さんは語る。「最新機器を用いて均一的なモノが安く買えることも人間の叡智の結晶として素晴らしいことだと思います。けれどわたしは一人一人のお客様とじっくり向き合って唯一無二の時計を手作業で作ることが楽しい。そんな風にして作るわたしの時計を何年も待ち、喜んでくれるお客様がいるということはとても幸せなことだと思っています」



### Profile

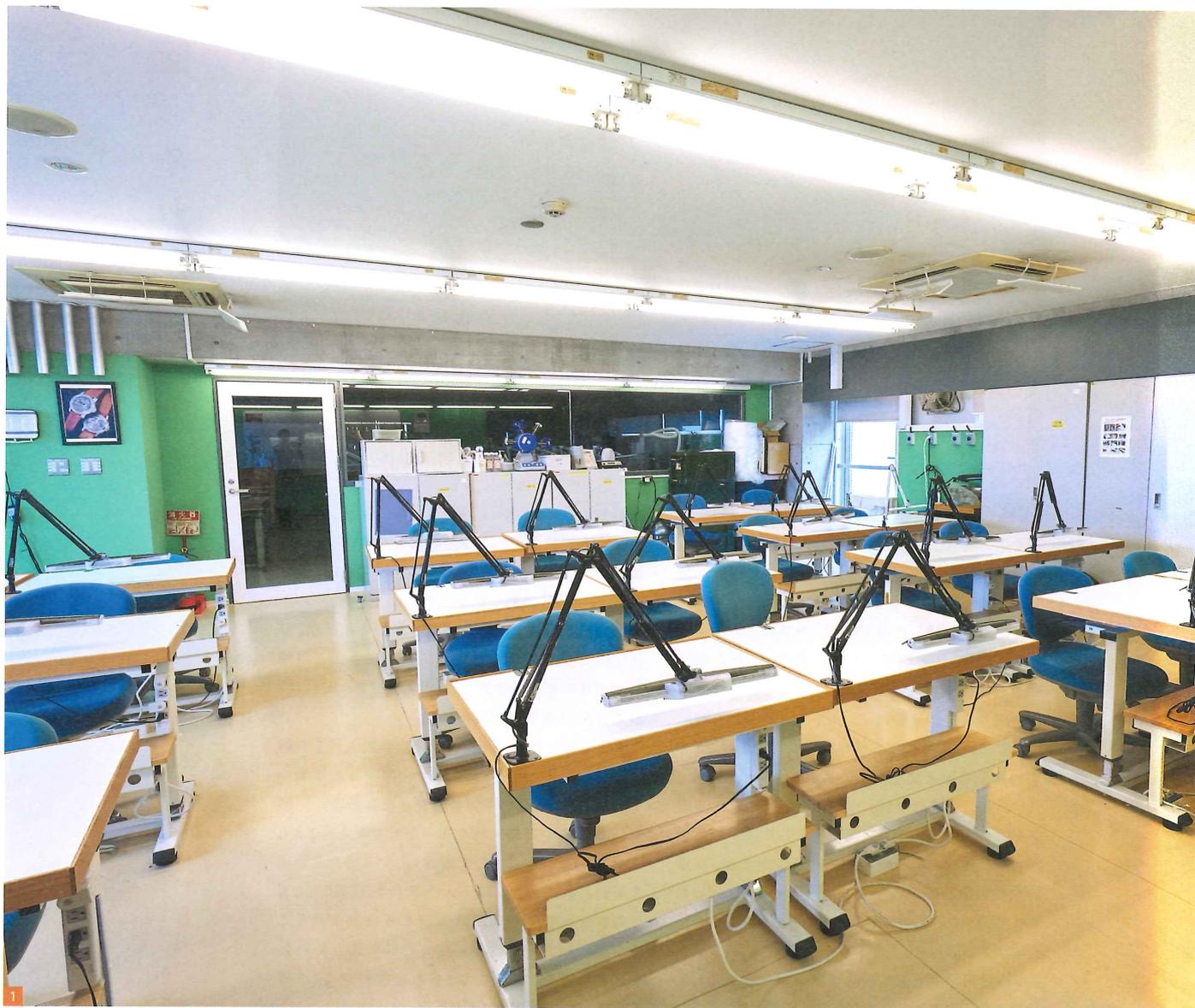
ヒコ・みづのジュエリーカレッジにて3年間の専門課程を学ぶ。卒業後、研究生として1年間学校に残り、時計製作に没頭。その集大成である「不定時法腕時計(和時計)」が独立時計師フィリップ・デュフォー氏に認められ、日本人として初めて、2013年に国際的な独立時計師団体、AHCI(独立時計師アカデミー)の正会員となった。



## 校舎・設備

優れた環境で学ぶことは、技術者を育てる大切な要素。

本校では、スイス水準の機材や工具を設置し、企業と同じレベルの設備を整えています。



- 1 技術教室の作業机は、長時間作業がしやすいように設計されたウォッチメーカー専用のもの。  
※写真は東京校教室
- 2 時計部品の汚れを洗浄する超音波洗浄機。
- 3 空気圧を使ってケースの防水を検査する防水試験機。

- 4 受けに取り付けられた穴石の位置を調整する穴石調整器。
- 5 時計に帯びた磁気を除去する脱磁器。
- 6 1日あたりの歩度(進み・遅れの度合い)を測定する歩度測定器。





## Event information

1年を通して時計の世界を体験できるさまざまなイベントを開催しています。  
自分の目で見て体験して、時計の魅力に触れてみてください。



### 体験入学

来校型 オンライン型

初めての方でも時計の楽しさを体感できる実習から、コースカリキュラムや卒業後の進路についてのご相談、教室・設備見学を実施。時計の魅力を感じられる内容となっています。

体験実習例

- ・スイス機械式時計組立実習
- ・クォーツ時計の電池交換

### 公開授業

来校型 オンライン型

11:00～12:00 / 14:00～15:00 / 16:00～17:00

毎月土曜日開催。実際の授業や設備の見学が可能です。個別相談の時間も設けていますので、カリキュラムや学費の相談もできます。

### 総合型選抜(AO)入試&学費・奨学金説明会

来校型 オンライン型

10:30～11:30

総合型選抜(AO)入学の入試対策レクチャーを行います。また学費や本校で利用できる奨学金制度について詳しくご説明いたします。

### オープンキャンパス

来校型

10:00～17:00の間

開催期間中は予約なしで入学相談や学校見学ができます。自分の都合に合わせてじっくり相談したい方におすすめです。

### 個別相談・見学

来校型 オンライン型

10:00～17:00の間、ご都合の良い時間でご予約ください。

カリキュラム内容や学費・奨学金についてなど、自分の気になるポイントに絞ってじっくり相談することができます。来校型では校内設備や実習機械の見学にもご案内いたします。

ご予約はこちら /



フリーコール

東京校 0120-00-3389  
大阪校 0120-701-777



HP

<https://watch-hiko.jp>



詳しい日程はホームページをチェックしてください!

SNSで最新情報をチェック!

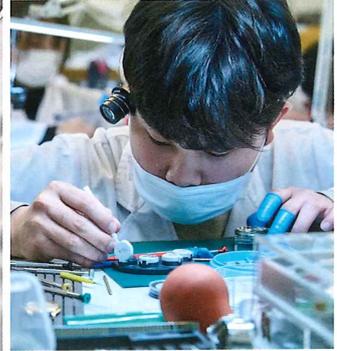
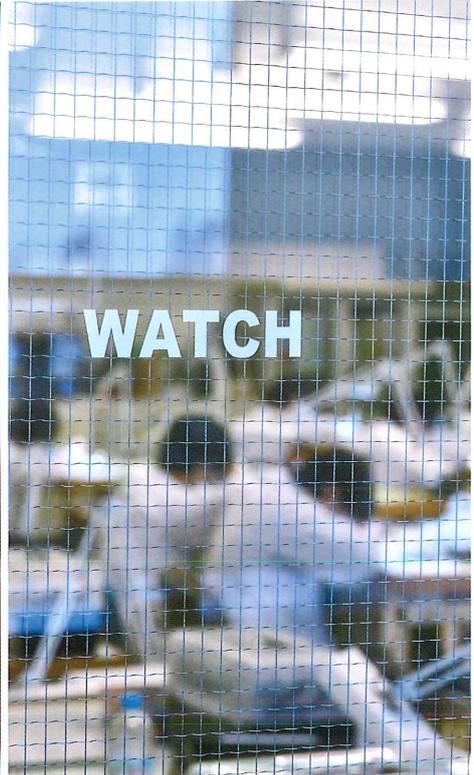
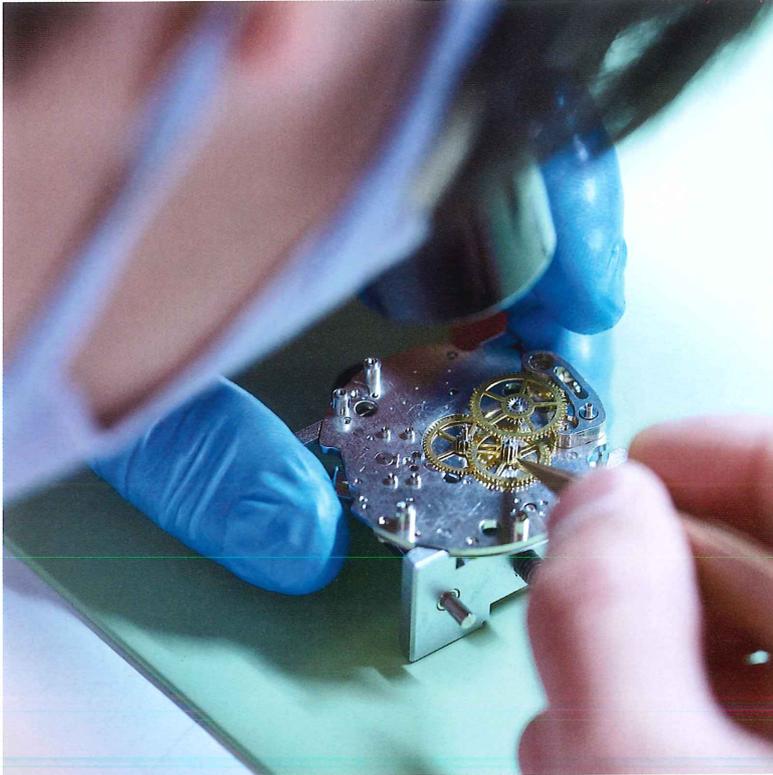


東京校



大阪校





学校法人 水野学園  
専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前 5-29-2  
学校代表 TEL : 03-3499-0300 E-mail : info@hikohiko.jp  
0120-00-3389

学校法人 水野学園  
専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪

〒550-0014  
大阪府大阪市西区北堀江 2-14-3  
学校代表 TEL : 06-6537-4333 E-mail : osaka@hiko-osaka.jp  
0120-701-777

<https://watch-hiko.jp>

日本村有限公司 NIHON MURA CO.,LTD. <https://news.nihonmura.tw>  
10552 台北市松山區復興北路73號7樓之2 TEL : (02)8772-7977  
aiueo@nihonmura.com (日本遊學 留學諮詢, 採預約制。)

20230621

